

学校選択制度に関するアンケート結果

中間報告

1 アンケート回収件数

(1) 子ども (4,420人中4,221人が回答 回収割合 95.5%)

学年	在籍者数	回収件数	回収割合
小学校6年生	1,603人	1,559人	97.3%
中学校1年生	1,390人	1,325人	95.3%
中学校3年生	1,326人	1,242人	93.7%
特別支援学級 (小6・中1・中3)	101人	95人	94.1%

※在籍者数は令和3年11月1日現在の人数

(2) 保護者 (6,083人中3,423人が回答 回収割合 56.3%)

学年	在籍者数	回収件数	回収割合
小学校1年生	1,642人	967人	58.9%
小学校6年生	1,603人	881人	55.0%
中学校1年生	1,390人	806人	58.0%
中学校3年生	1,326人	672人	50.7%
特別支援学級 (小1・小6 中1・中3)	122人	97人	79.5%

※在籍者数は令和3年11月1日現在の人数

(3) 市民

配布件数	回収件数	回収割合
3,500人	1,386人	39.6%

実施概要



【期間】

令和3年11月5日～12月10日

【方法】

紙またはWEBによる回答

【対象者】

- (1) 子ども (小6・中1・中3)
- (2) 保護者
(小1・小6・中1・中3)
- (3) 市民 (18歳以上無作為抽出)

調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示しています。また、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

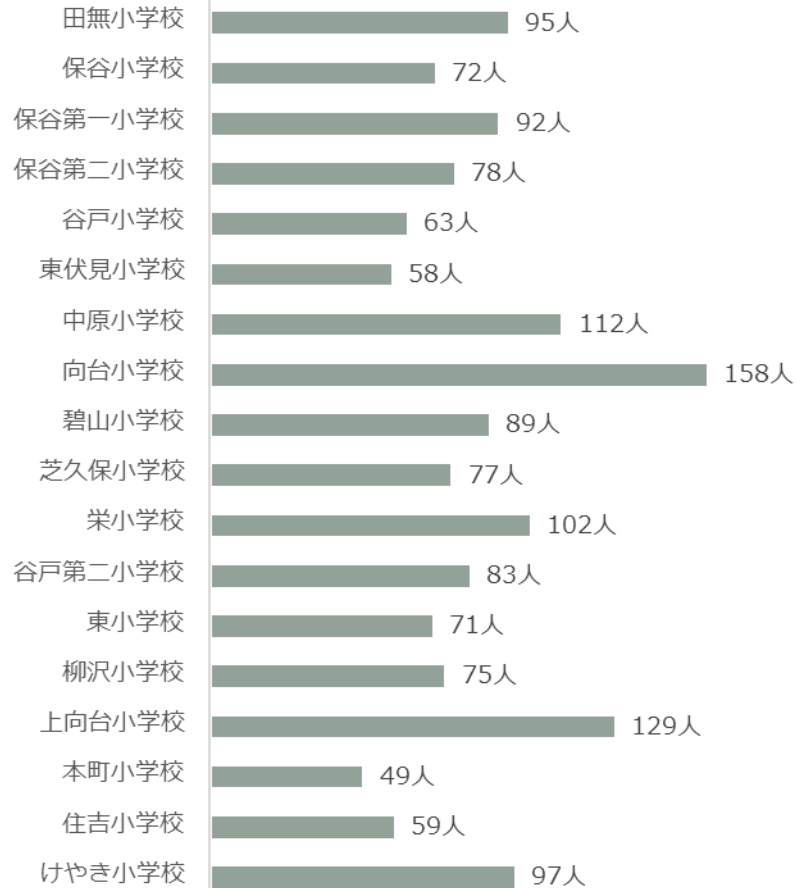
・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどれくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計は100%になりません。また、各設問に対する合計回答数について示しています。

2 回答者の基本属性

(1) 子ども

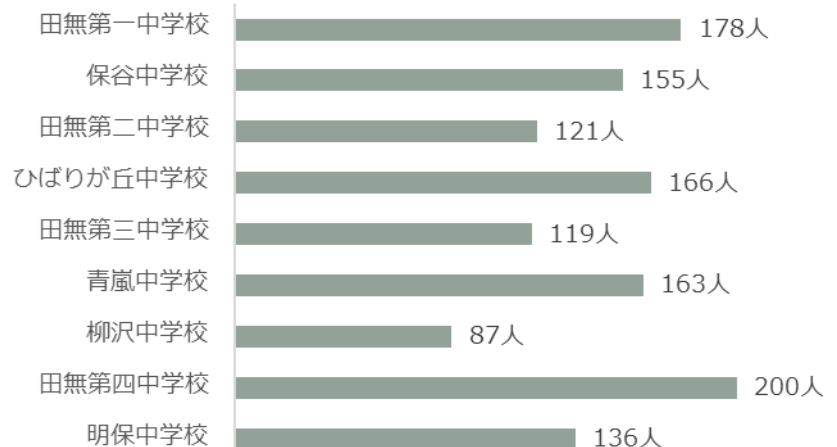
小学校 6年生

学校名	回答数
田無小学校	95人
保谷小学校	72人
保谷第一小学校	92人
保谷第二小学校	78人
谷戸小学校	63人
東伏見小学校	58人
中原小学校	112人
向台小学校	158人
碧山小学校	89人
芝久保小学校	77人
栄小学校	102人
谷戸第二小学校	83人
東小学校	71人
柳沢小学校	75人
上向台小学校	129人
本町小学校	49人
住吉小学校	59人
けやき小学校	97人
合計	1,559人



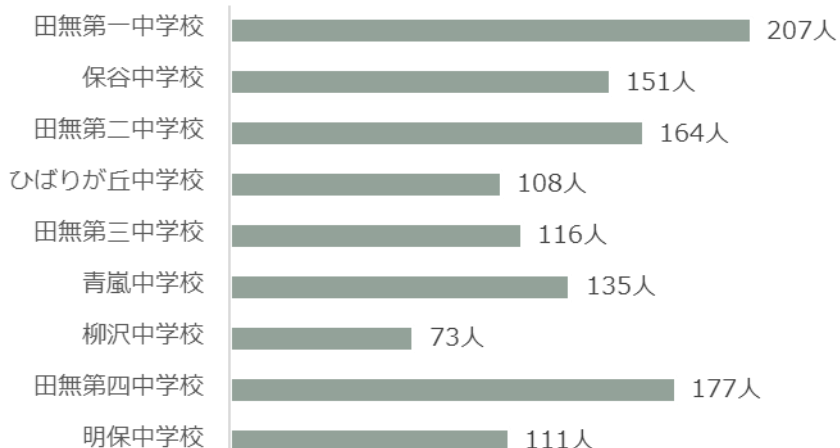
中学校 1年生

学校名	回答数
田無第一中学校	178人
保谷中学校	155人
田無第二中学校	121人
ひばりが丘中学校	166人
田無第三中学校	119人
青嵐中学校	163人
柳沢中学校	87人
田無第四中学校	200人
明保中学校	136人
合計	1,325人



中学校3年生

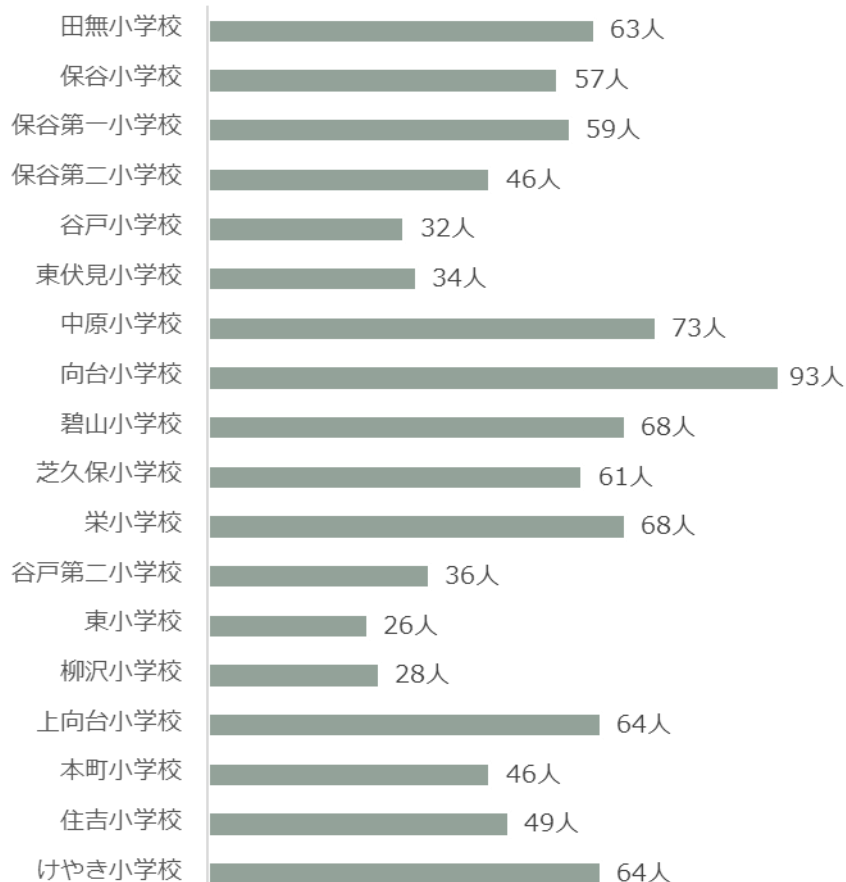
学校名	回答数
田無第一中学校	207人
保谷中学校	151人
田無第二中学校	164人
ひばりが丘中学校	108人
田無第三中学校	116人
青嵐中学校	135人
柳沢中学校	73人
田無第四中学校	177人
明保中学校	111人
合計	1,242人



(2) 保護者

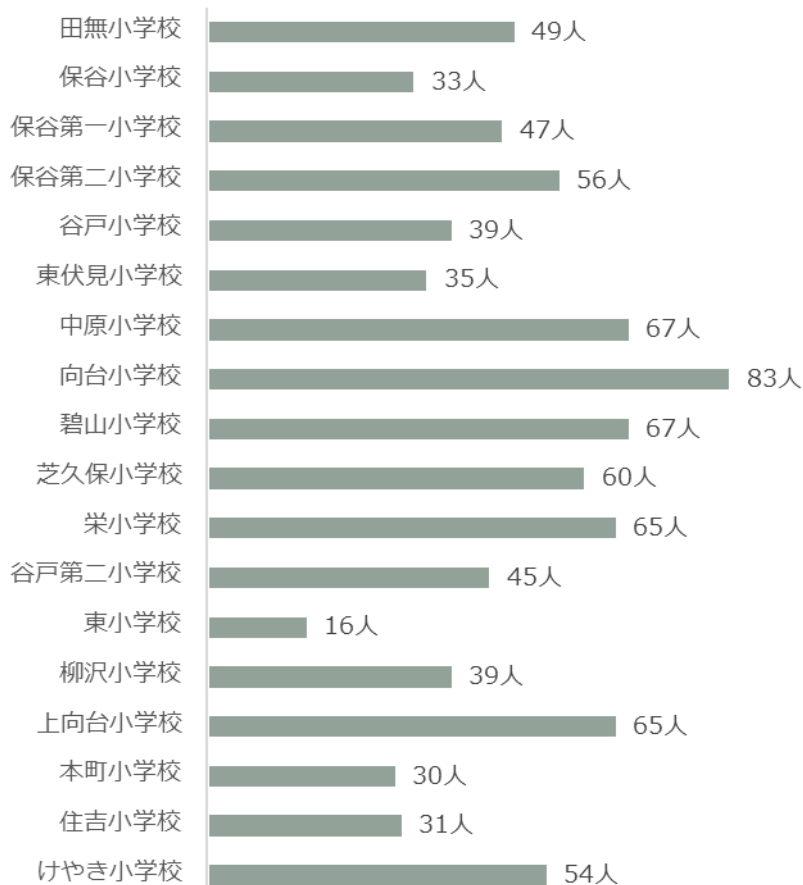
小1・保護者

学校名	回答数
田無小学校	63人
保谷小学校	57人
保谷第一小学校	59人
保谷第二小学校	46人
谷戸小学校	32人
東伏見小学校	34人
中原小学校	73人
向台小学校	93人
碧山小学校	68人
芝久保小学校	61人
栄小学校	68人
谷戸第二小学校	36人
東小学校	26人
柳沢小学校	28人
上向台小学校	64人
本町小学校	46人
住吉小学校	49人
けやき小学校	64人
合計	967人



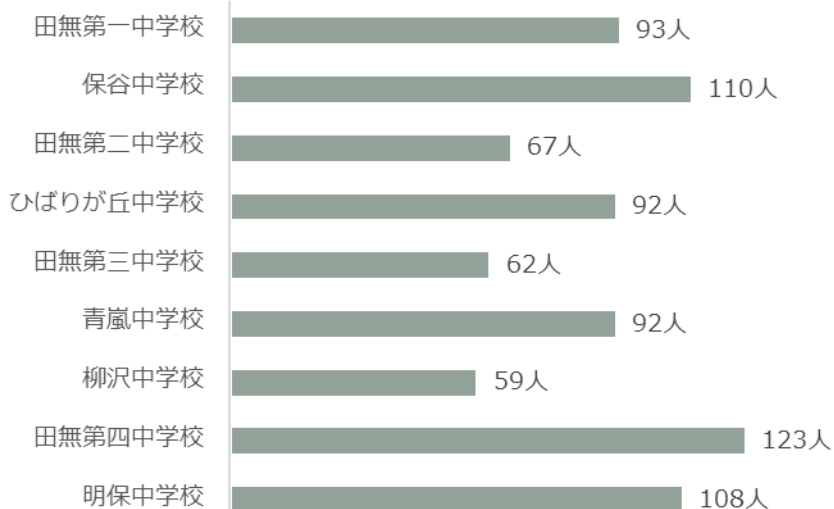
小6・保護者

学校名	回答数
田無小学校	49人
保谷小学校	33人
保谷第一小学校	47人
保谷第二小学校	56人
谷戸小学校	39人
東伏見小学校	35人
中原小学校	67人
向台小学校	83人
碧山小学校	67人
芝久保小学校	60人
栄小学校	65人
谷戸第二小学校	45人
東小学校	16人
柳沢小学校	39人
上向台小学校	65人
本町小学校	30人
住吉小学校	31人
けやき小学校	54人
合計	881人



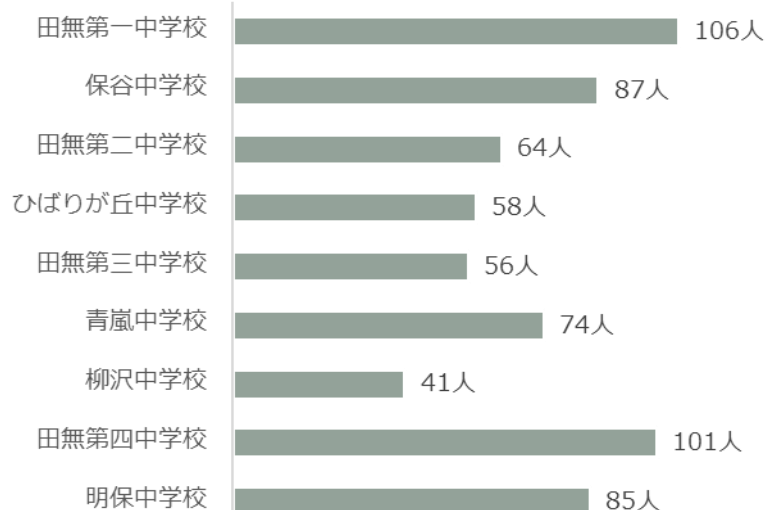
中1・保護者

学校名	回答数
田無第一中学校	93人
保谷中学校	110人
田無第二中学校	67人
ひばりが丘中学校	92人
田無第三中学校	62人
青嵐中学校	92人
柳沢中学校	59人
田無第四中学校	123人
明保中学校	108人
合計	806人



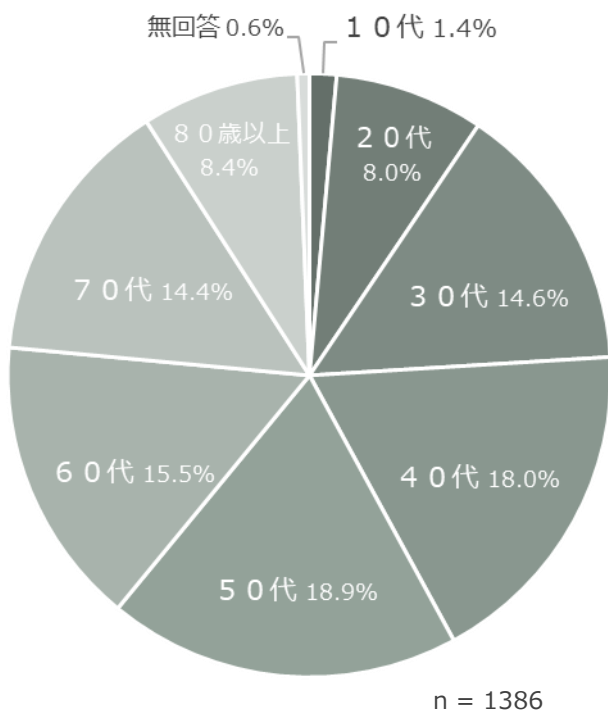
中3・保護者

学校名	回答数
田無第一中学校	106人
保谷中学校	87人
田無第二中学校	64人
ひばりが丘中学校	58人
田無第三中学校	56人
青嵐中学校	74人
柳沢中学校	41人
田無第四中学校	101人
明保中学校	85人
合計	672人

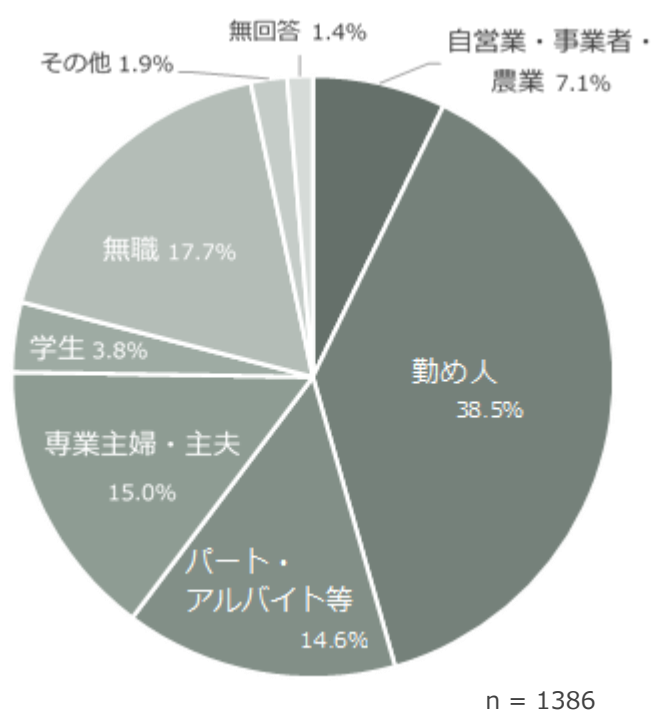


(3) 市民

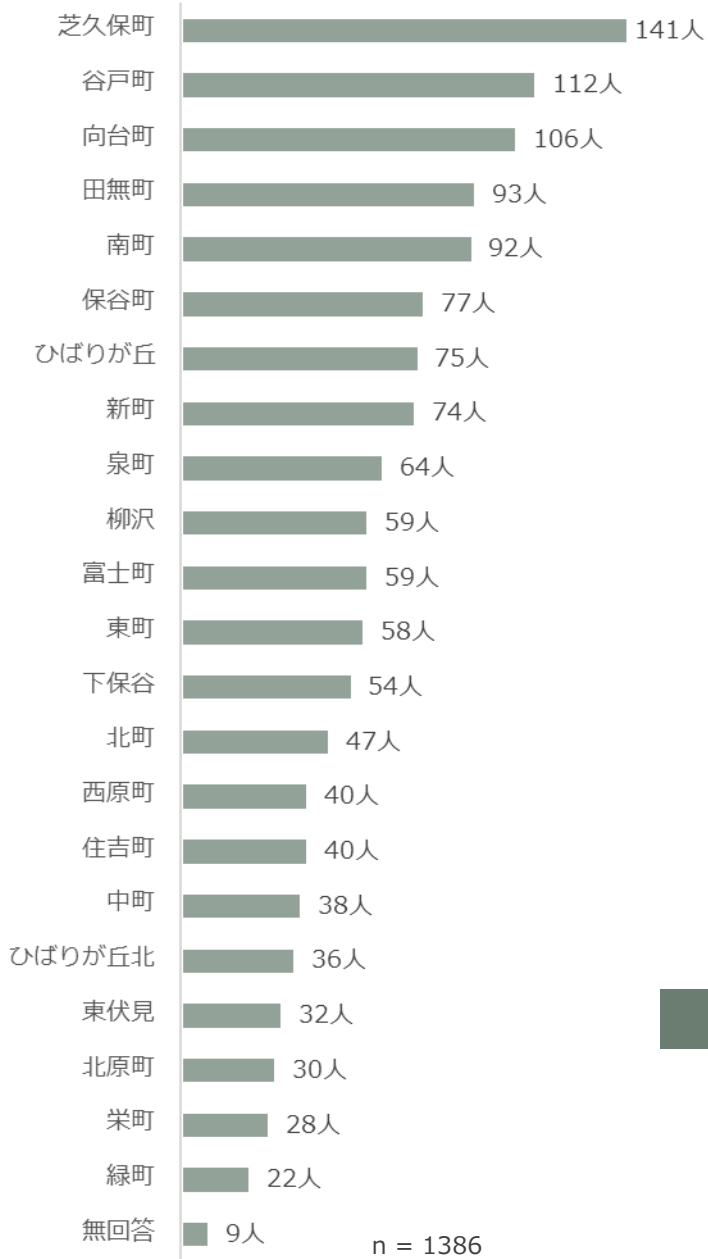
年代



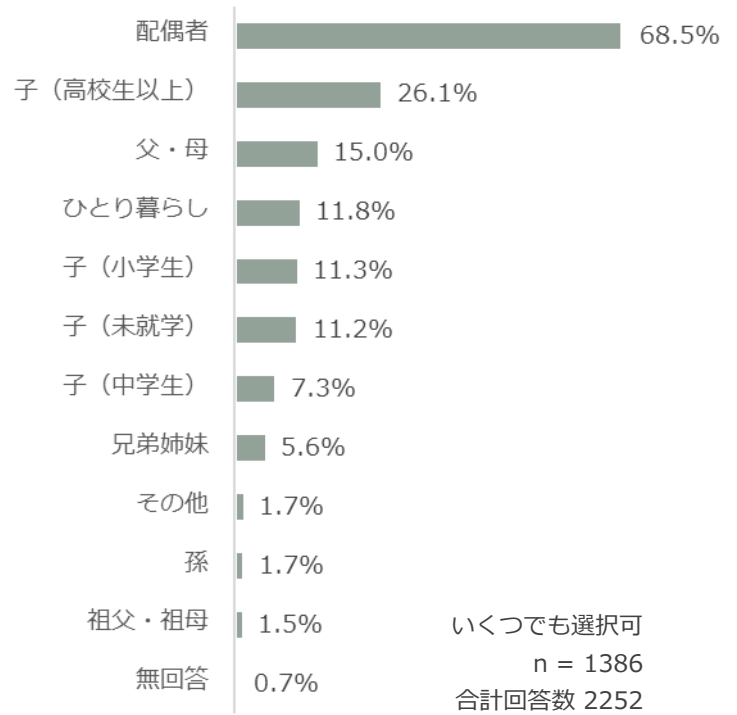
職業



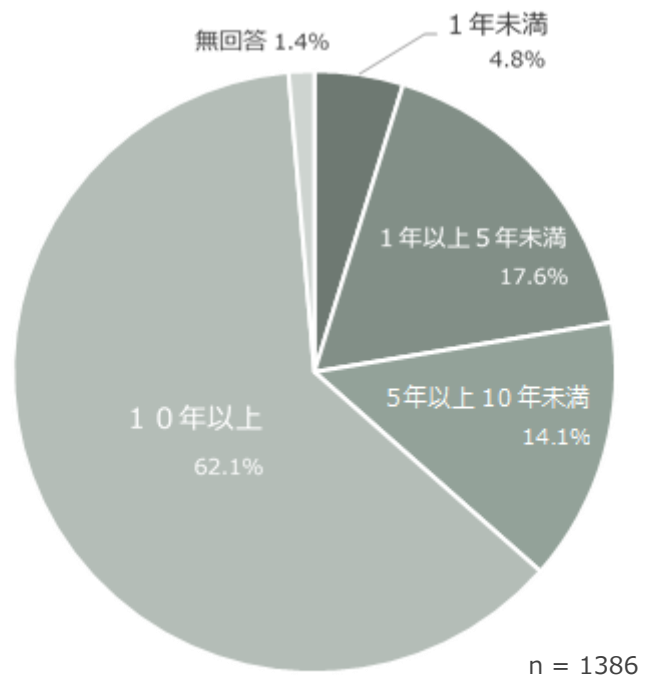
住所



世帯状況



居住年数

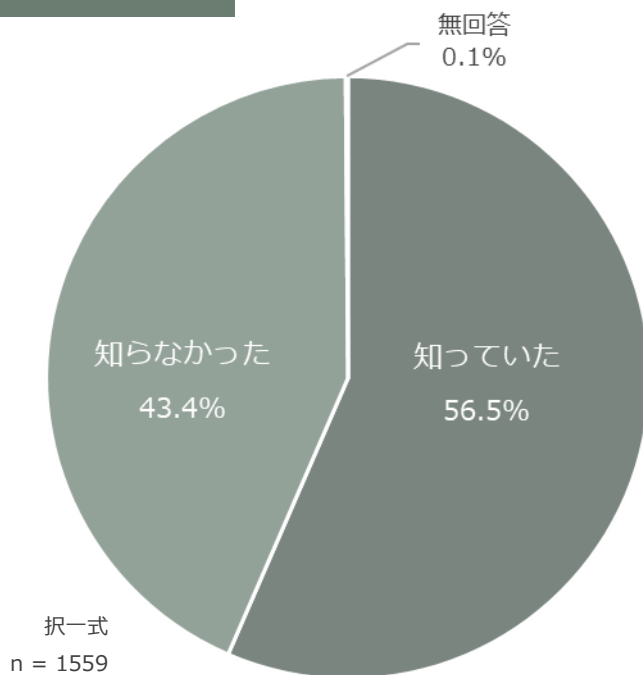


3 調査結果（制度の利用状況等について）

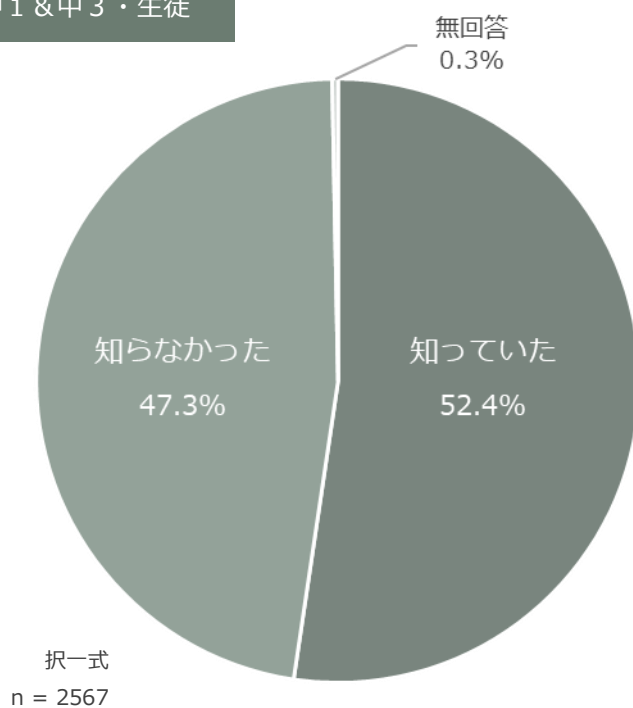
（1）学校選択制度の認知度について

質問：学校選択制度（入学を希望する小中学校を選ぶしくみ）を知っていましたか

小6・児童

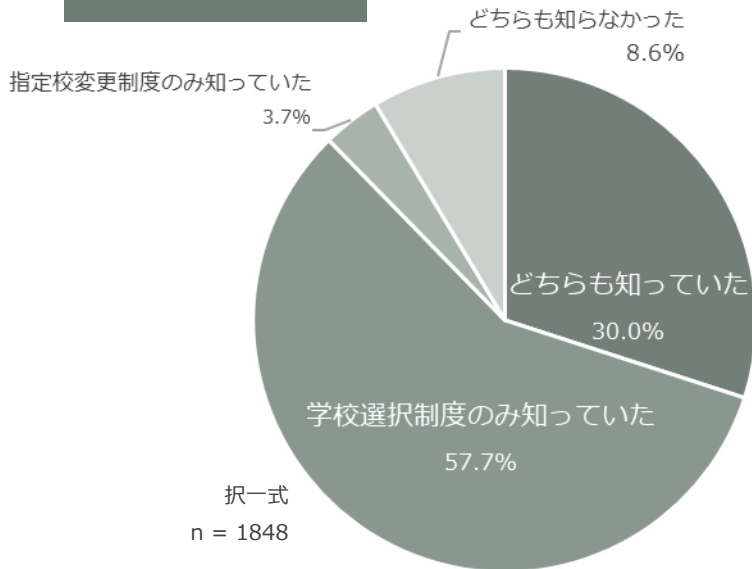


中1 & 中3・生徒

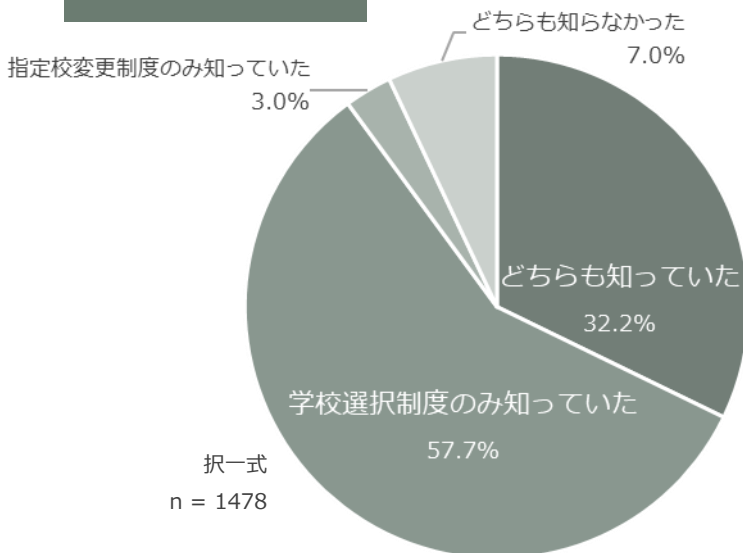


質問：学校選択制度と指定校変更制度という制度を知っていましたか

小1 & 小6・保護者

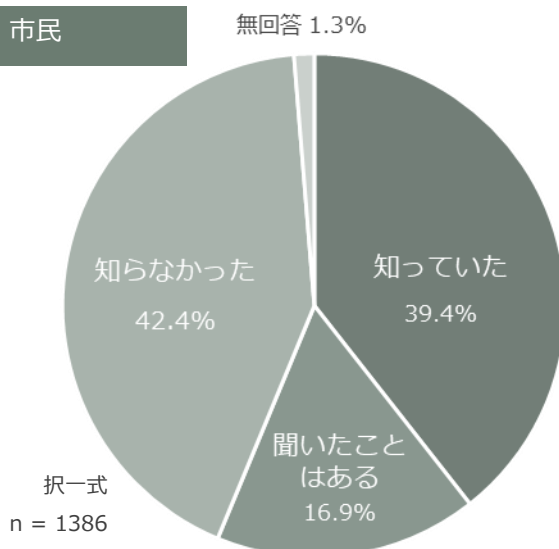


中1 & 中3・保護者



質問：西東京市では学校選択制度を知っていましたか

市民



概要



保護者への質問

- ☞ 学校選択制度と指定校変更制度という制度を知っていましたか
 - ▶ どちらも知っていた
 - ▶ 学校選択制度のみ知っていた
 - ▶ 指定校変更制度のみ知っていた
 - ▶ どちらも知らなかった

87.7% (30.0 + 57.7)

☞ 学校選択制度を知っている小1・小6の保護者の割合

89.9% (32.2 + 57.7)

☞ 学校選択制度を知っている中1・中3の保護者の割合

市民への質問

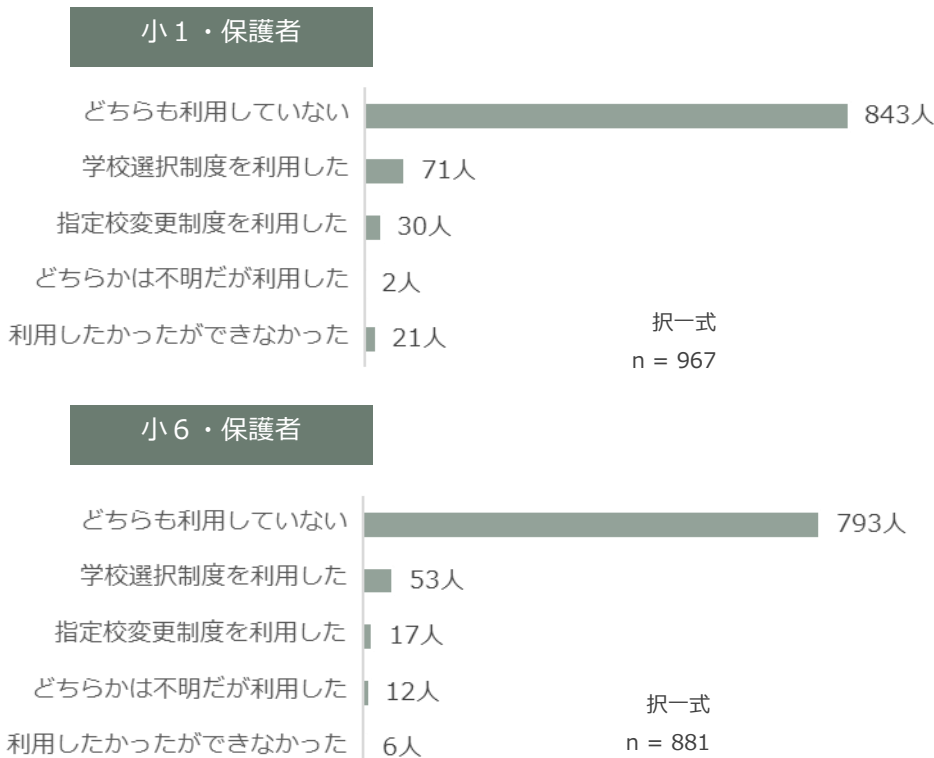
- ☞ 西東京市では学校選択制度があることを知っていましたか
 - ▶ 知っていた
 - ▶ 聞いたことはある
 - ▶ 知らなかった

42.4%

☞ 学校選択制度を知らない市民の割合

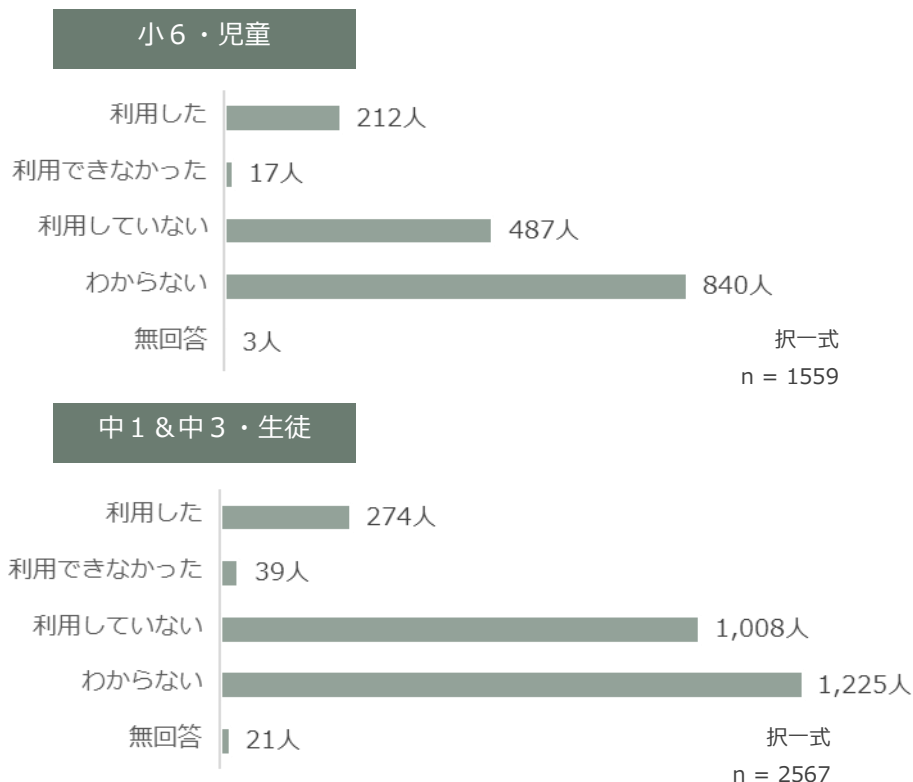
(2) 学校選択制度等の利用状況（小学校入学）

質問： **小学校**の入学にあたり、学校選択制度または指定校変更制度を利用しましたか



(3) 学校選択制度等の利用状況（中学校入学）

質問： **中学校**の入学に向けて、学校選択制度を利用しましたか



概要



保護者への質問

☞ 小学校の入学にあたり学校選択制度または指定校変更制度を利用しましたか

87.2% (843/967)

☞ 学区変更をしていない
小1の保護者の割合

90.0% (793/881)

☞ 学区変更をしていない
小6の保護者の割合

27人 (21 + 6)

☞ 学区の変更手続きをした
かったが利用できなかった
小1 & 小6の保護者の人数

児童生徒への質問

☞ 中学校の入学に向けて、学校選択制度を利用しましたか

53.9% (840/1,559)

☞ 学区の変更手続きをしたか
分からない小6の割合

47.7% (1,225/2,567)

☞ 学区の変更手続きをしたか
分からない中1・中3の割合

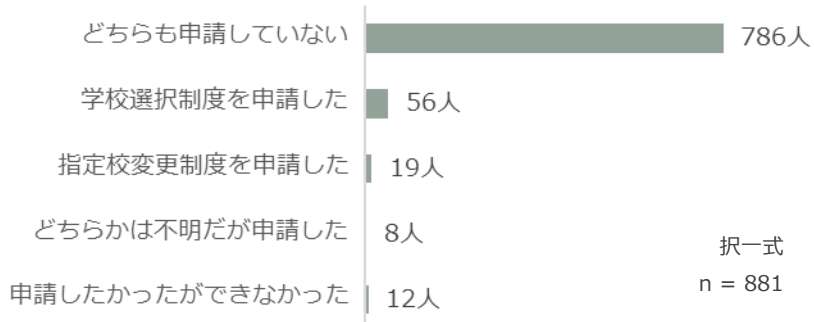
56人 (17 + 39)

☞ 学区の変更手続きをした
かったが利用できなかった
小6・中1・中3の人数

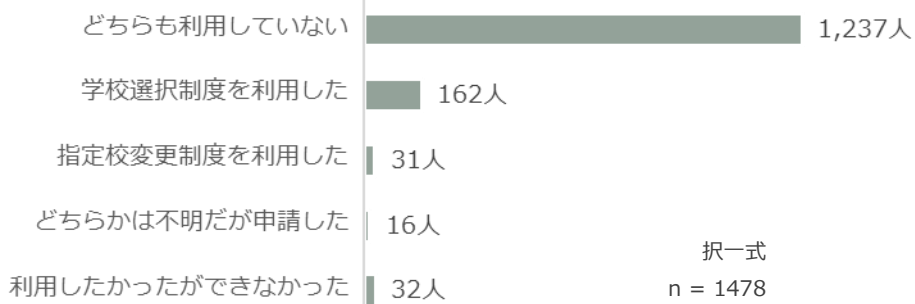
質問： **中学校**の入学にあたり、

学校選択制度または指定校変更制度を利用しましたか

小6・保護者



中1 & 中3・保護者



概要



保護者への質問

☞中学校の入学にあたり学校選択制度または指定校変更制度を利用しましたか

89.2% (786/881)

☞学区の変更をしていない
小6保護者の割合

83.7% (1,237/1,478)

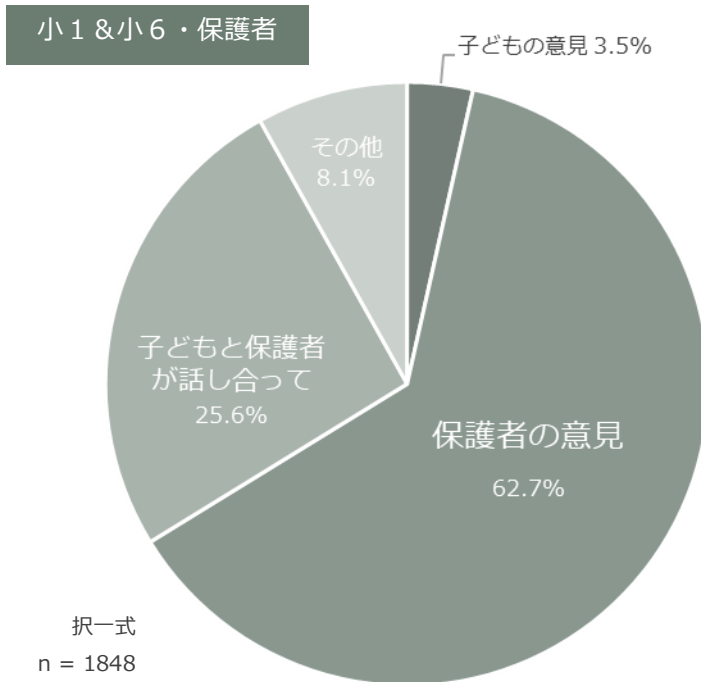
☞学区の変更をしていない
中1・中3保護者の割合

44人 (12 + 32)

☞学区の変更手続きをした
かったが利用できなかった
小6・中1・中3保護者の人数

(4) 入学先の決定者（小学校入学）

質問：入学した小学校は、どなたの意見で決めましたか



概要

保護者への質問

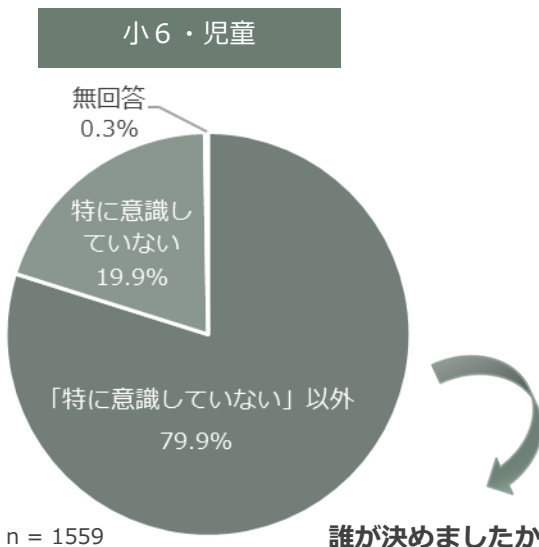
- ☞ 入学した小学校はどなたの意見で決めましたか（択一式）
- ▶ 子どもの意見
 - ▶ 保護者の意見
 - ▶ 子どもと保護者が話し合っ
 - ▶ その他

62.7%

☞ 保護者の意見で入学先を決めた小1 & 小6 保護者の割合

(5) 入学先の決定者（中学校入学）

質問：入学する（予定）中学校は誰が決めましたか



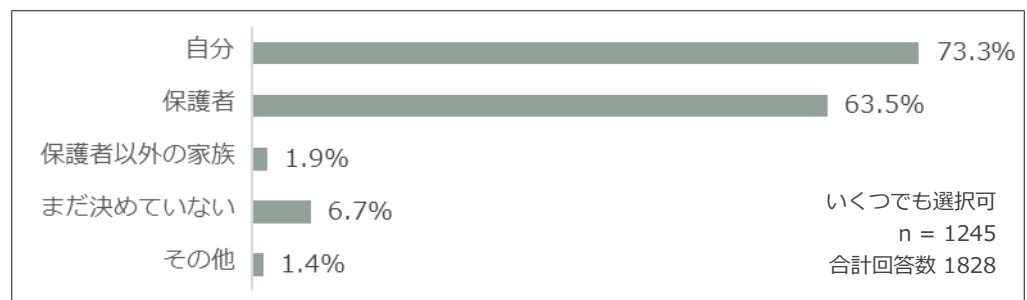
児童への質問

- ☞ 入学する中学校は誰が決めましたか（いくつでも選択可）
- ▶ 自分
 - ▶ 保護者
 - ▶ 保護者以外の家族（祖父や祖母）
 - ▶ 指定された中学校に入学予定のため、特に意識していない
 - ▶ まだ決めていない
 - ▶ その他

58.6%

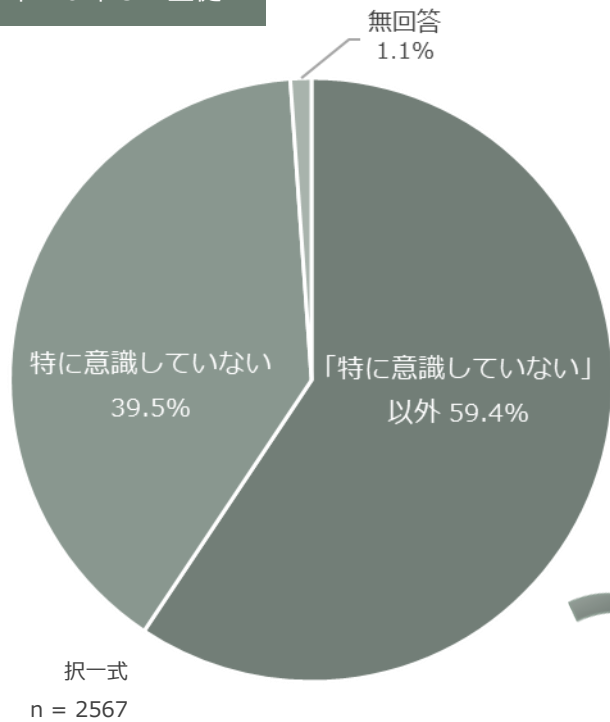
☞ 児童本人の意思をもって中学校を選んだ小6 児童の割合 (79.9%*73.3%)

誰が決めましたか（「特に意識していない」以外を選択した者）



質問：入学時、中学校は誰が決めましたか

中1 & 中3・生徒



概要

生徒への質問

- ☞入学時、中学校は誰が決めましたか
(いくつでも選択可)
- ▶自分
 - ▶保護者
 - ▶保護者以外の家族(祖父や祖母)
 - ▶指定された中学校に入学予定のため、特に意識していない
 - ▶まだ決めていない
 - ▶その他

39.5%

☞特に意識せずに中学校を選んだ
中1 & 中3生徒の割合

40.0%

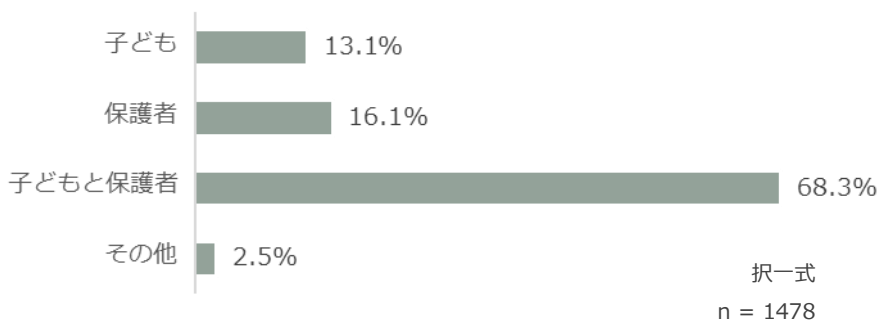
☞生徒本人の意思をもって中学校を選んだ中1 & 中3生徒の割合
(59.4%*67.3%)

誰が決めましたか(「特に意識していない」以外を選択した者)



質問：入学した中学校は誰が決めましたか

中1 & 中3・保護者



概要

保護者への質問

- ☞入学した中学校は誰が決めましたか
(択一式)
- ▶子どもの意見
 - ▶保護者の意見
 - ▶子どもと保護者が話し合っ
 - ▶その他

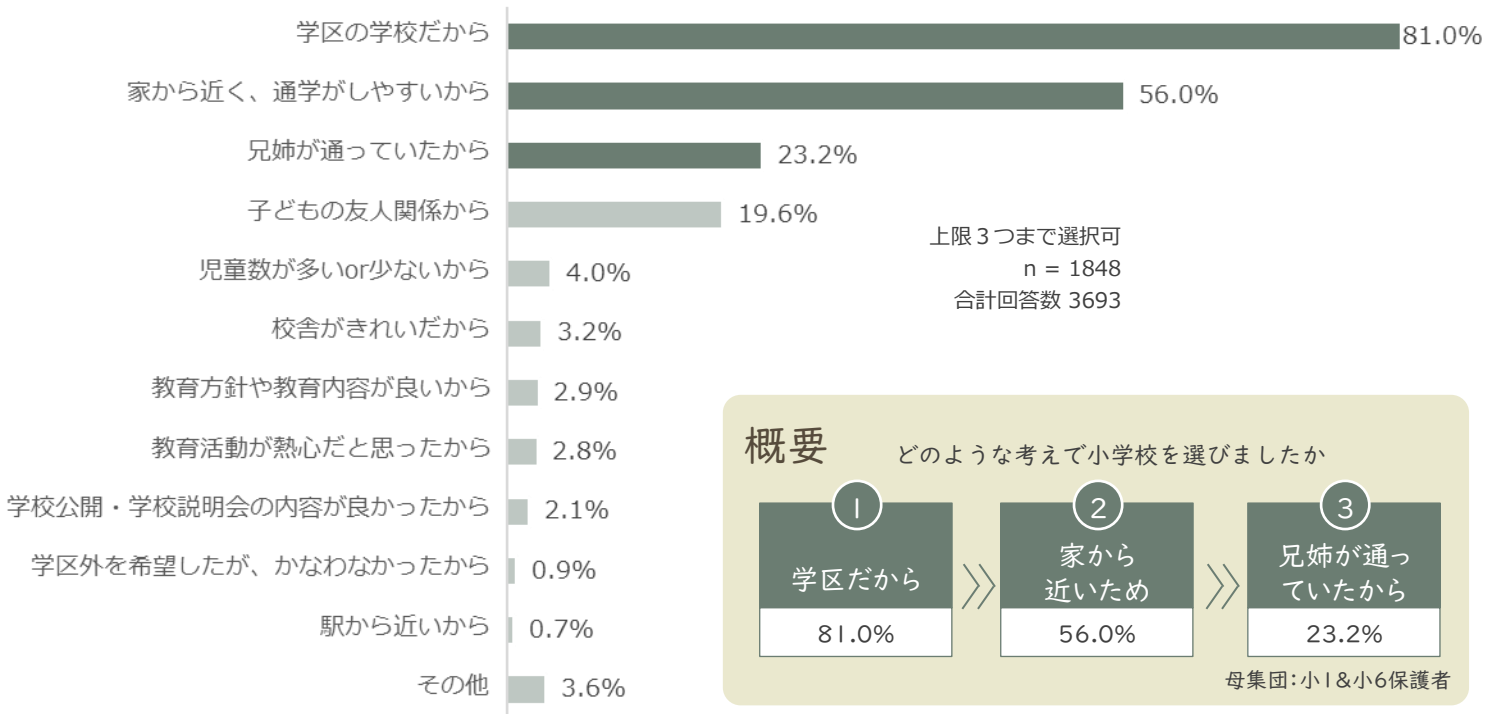
81.4% (13.1%+68.3%)

☞子どもの意見を踏まえて中学校を選んだ中1 & 中3保護者の割合

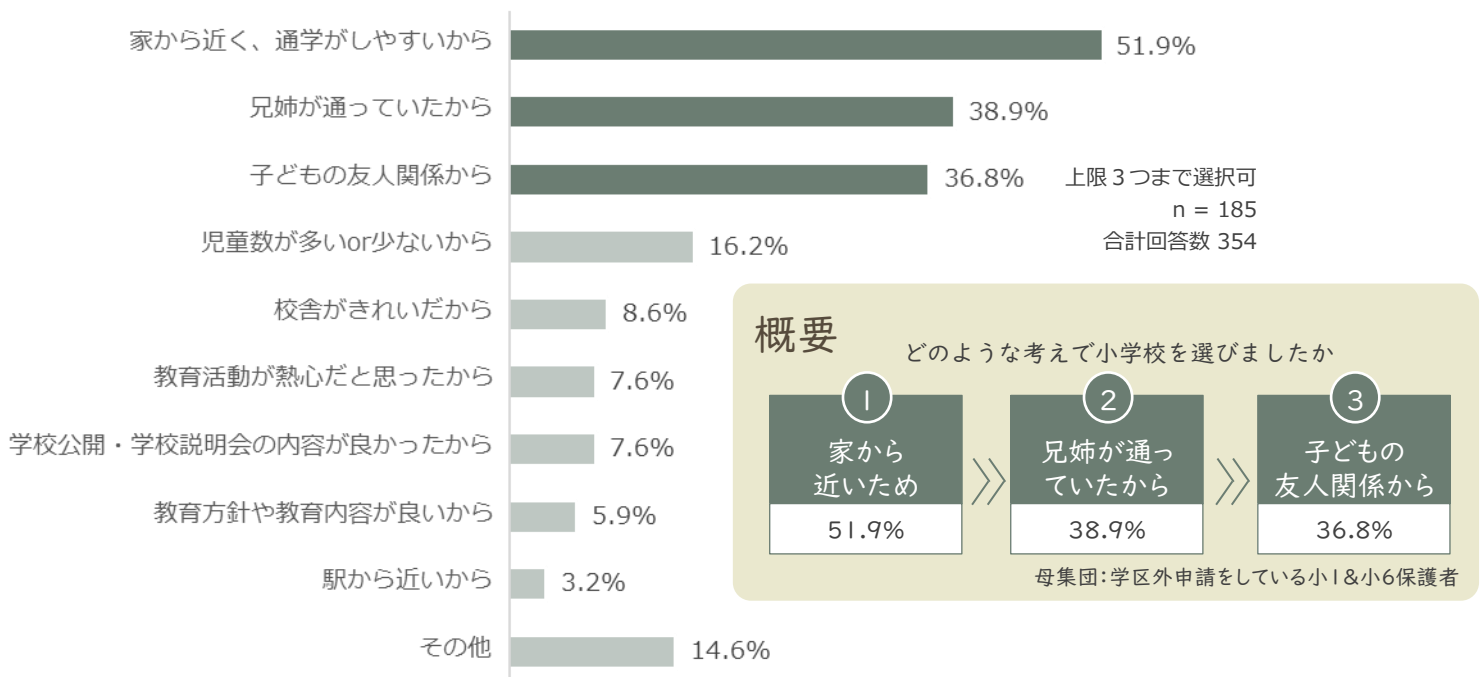
(6) 入学先小学校を選ぶ際の視点

質問：どのような考えで小学校を選びましたか

小1 & 小6・保護者

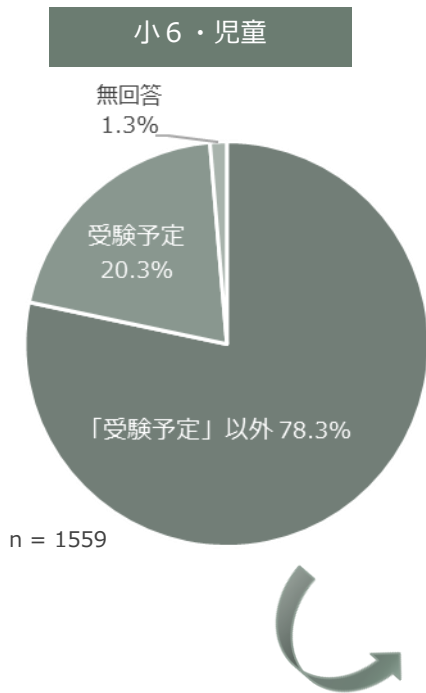


(学区外申請をしていると回答した者)



(7) 入学先中学校を選ぶ際の視点

質問：中学校を選んだ理由を教えてください



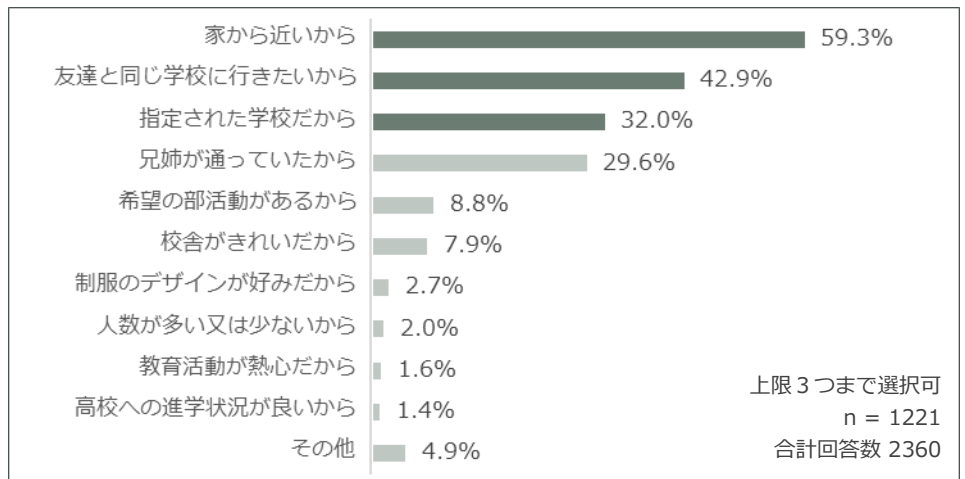
概要

中学校を選んだ理由を教えてください

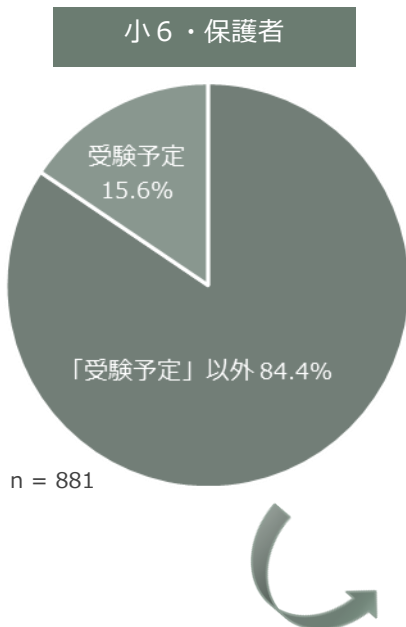


母集団：受験予定以外の小6児童

中学校を選んだ理由（「受験予定」以外の者）



質問：どのような考えで中学校を選びましたか



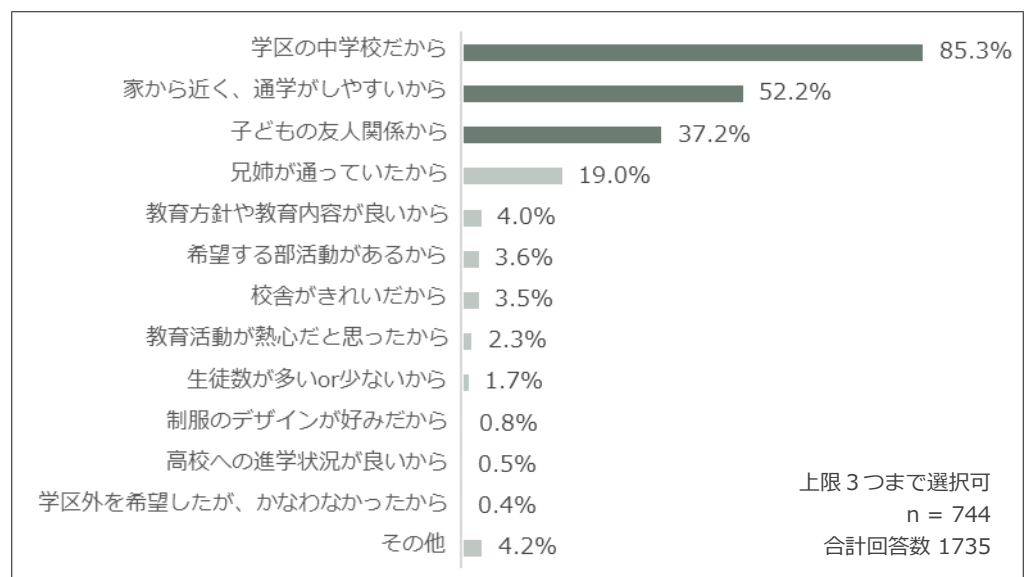
概要

どのような考えで中学校を選びましたか



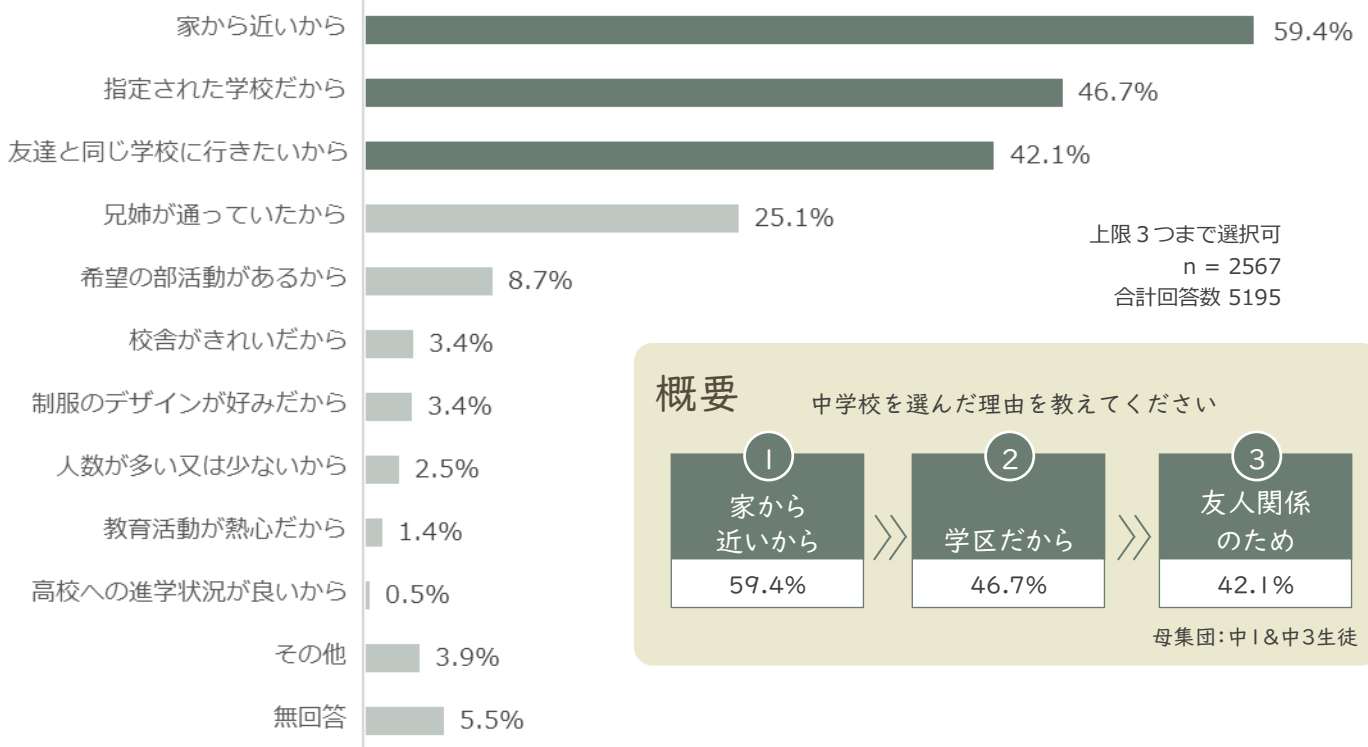
母集団：受験予定以外の小6保護者

中学校を選んだ理由（「受験予定」以外の者）



質問：中学校を選んだ理由を教えてください

中1 & 中3・生徒



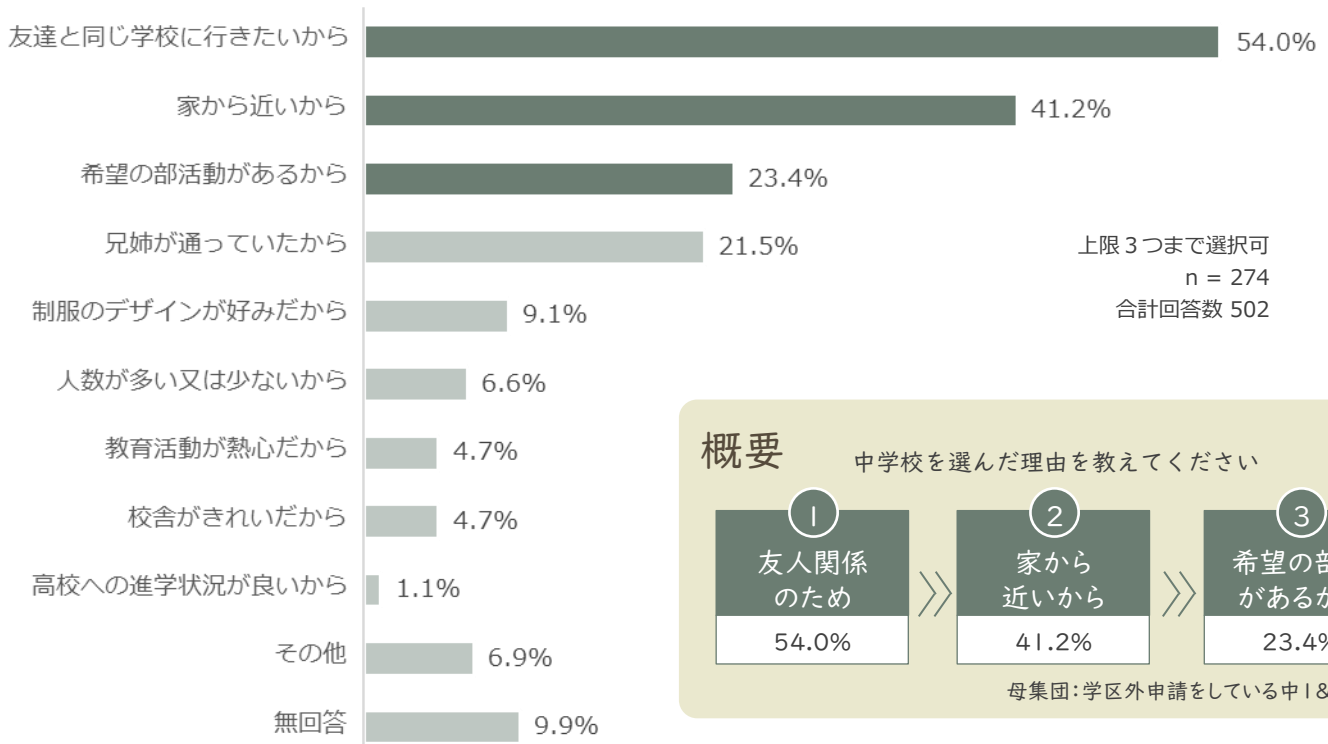
概要

中学校を選んだ理由を教えてください



母集団：中1&中3生徒

(学区外申請をしていると回答した者)



概要

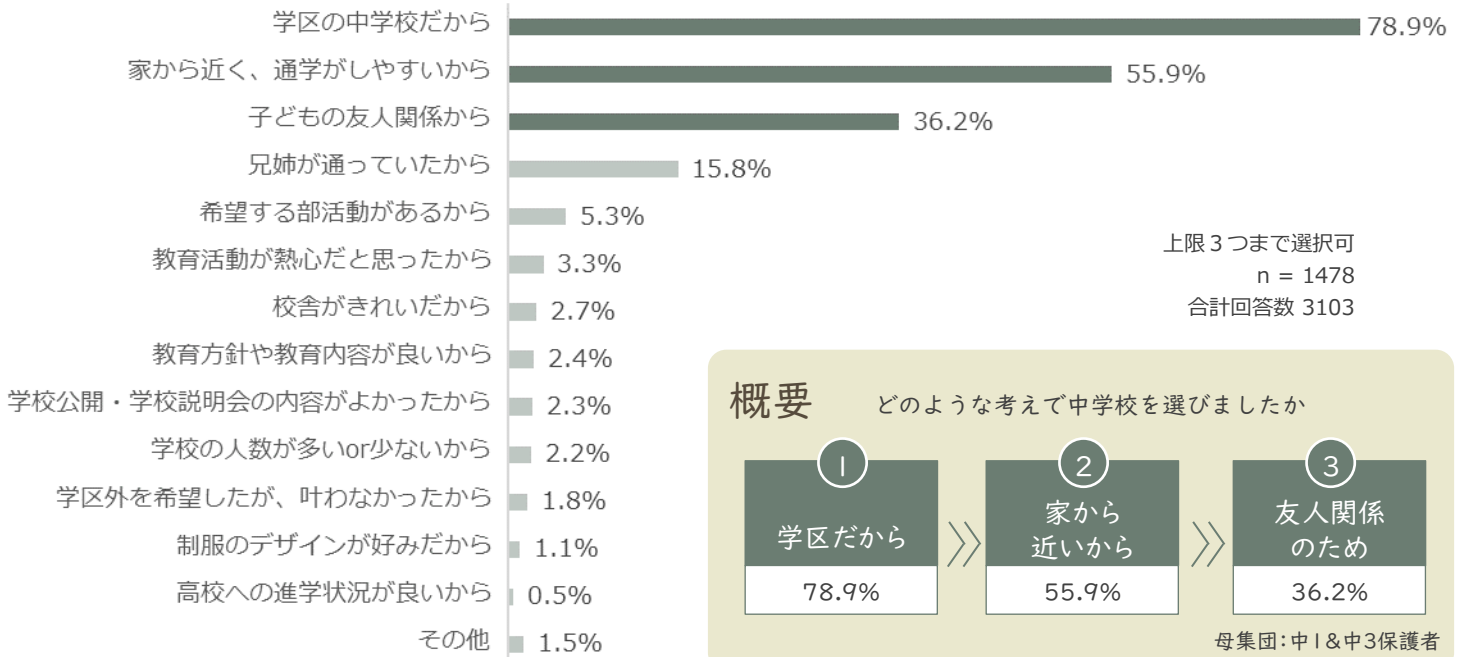
中学校を選んだ理由を教えてください



母集団：学区外申請をしている中1&中3生徒

質問：どのような考えで中学校を選びましたか

中1 & 中3・保護者

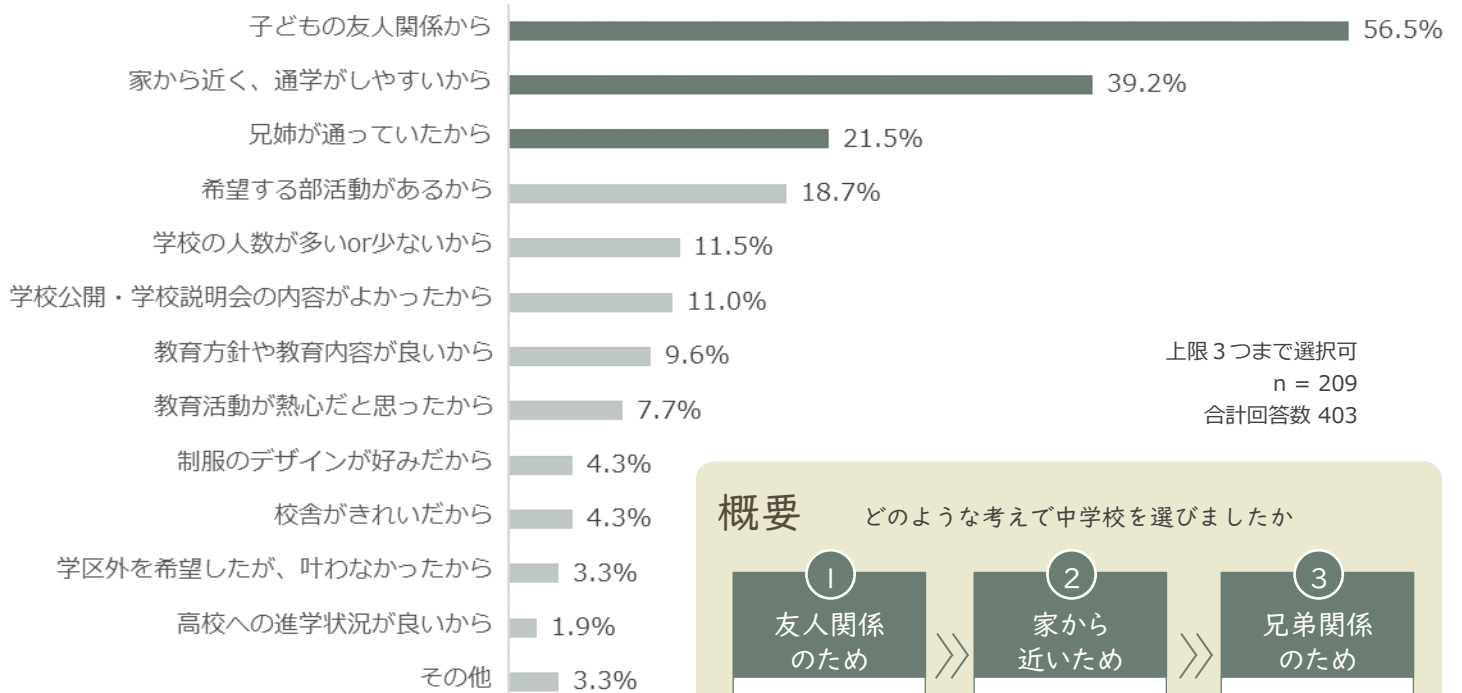


概要 どのような考えで中学校を選びましたか

① 学区だから 78.9%	② 家から近いから 55.9%	③ 友人関係のため 36.2%
---------------------	-----------------------	-----------------------

母集団：中1&中3保護者

(学区外申請をしていると回答した者)



概要 どのような考えで中学校を選びましたか

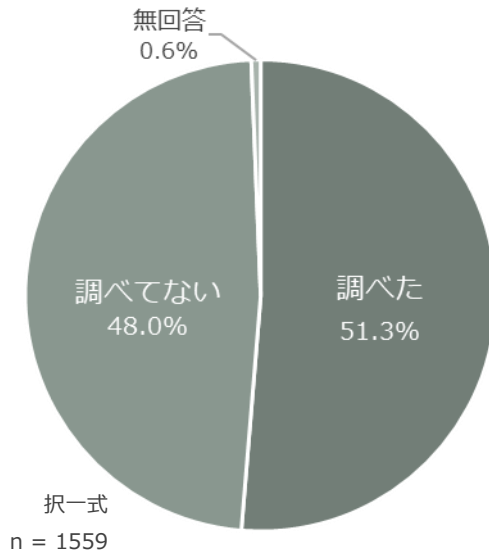
① 友人関係のため 56.5%	② 家から近い 39.2%	③ 兄弟関係のため 21.5%
-----------------------	---------------------	-----------------------

母集団：学区外申請をしている中1&中3保護者

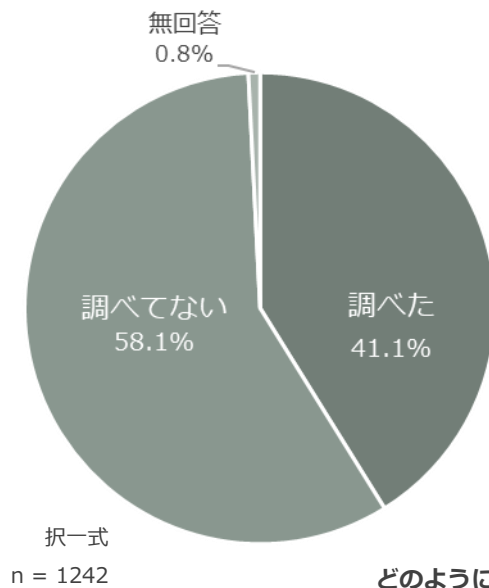
(8) 中学校に関する情報収集について

質問：中学校の情報を調べましたか

小6・児童



(受験予定と回答した者を除く)



概要

児童への質問

- ☞ 中学校の情報を調べましたか
また、どのように調べましたか
- ▶実際に中学校を見に行った
 - ▶保護者から話を聞いた
 - ▶中学校のホームページを見た
 - ▶小学校の先生から話を聞いた
 - ▶地域の評判やうわさを聞いた
 - ▶学習塾や習い事の先生から話を聞いた
 - ▶兄弟や先輩から話を聞いた
 - ▶その他

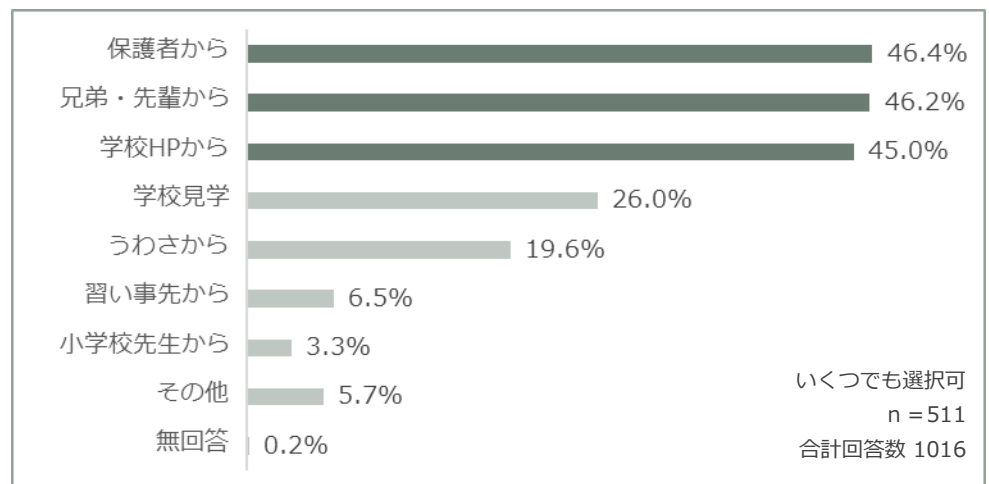
51.3%

☞入学前に中学校の情報を調べた小6の割合 (全体)

41.1%

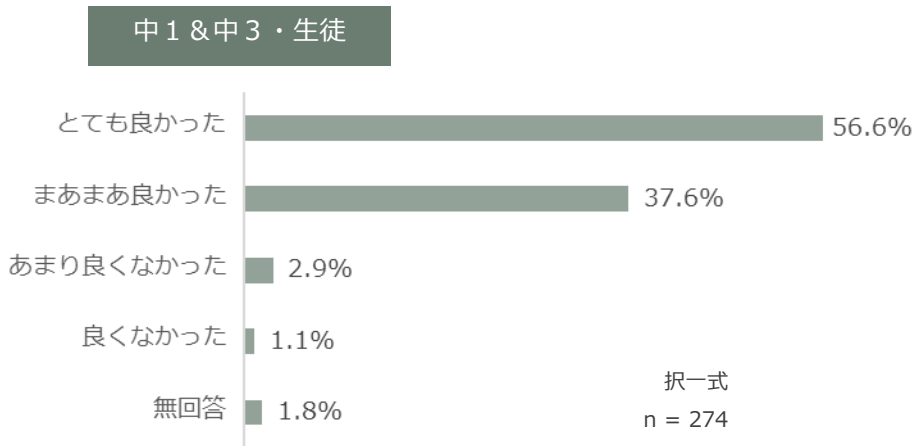
☞入学前に中学校の情報を調べた小6の割合 (受験予定者を除く)

どのように調べましたか (「受験予定」と回答した者以外で「調べた」と回答した者)



(9) 学校選択制度を利用した感想

質問：学校選択制度を利用して良かったですか
(学区外申請をしていると回答した者に質問)



概要

生徒への質問

☞ 学校選択制度を利用して良かった
ですか

94.2% (56.6 + 37.6)

☞ 学校選択制度を利用して
“良かった”“まあまあ良かった”
と回答した中1・中3の割合

【あまり良くなかったと回答した主な理由】

- ・学校まで遠いから
- ・定員オーバーで一緒に進学できなかった子がいたから

【良くなかったと回答した主な理由】

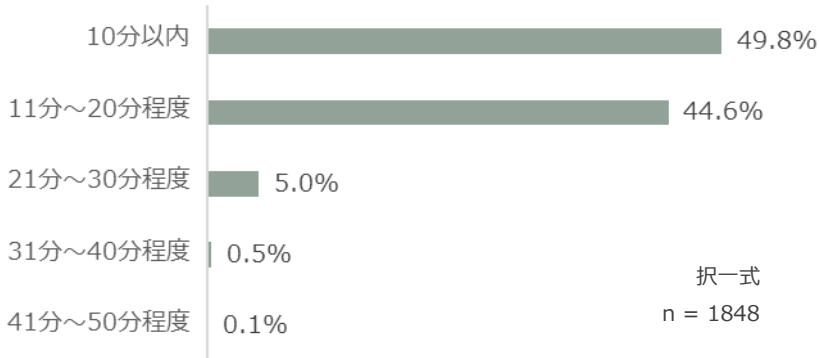
- ・選択したけどあまり状況が変わらなかったから

(10) 学校までの通学時間・通学方法

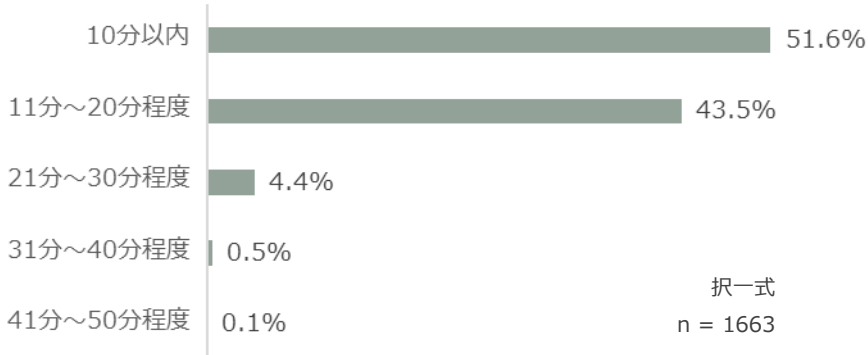
小1 & 小6 ・ 保護者

【通学時間】

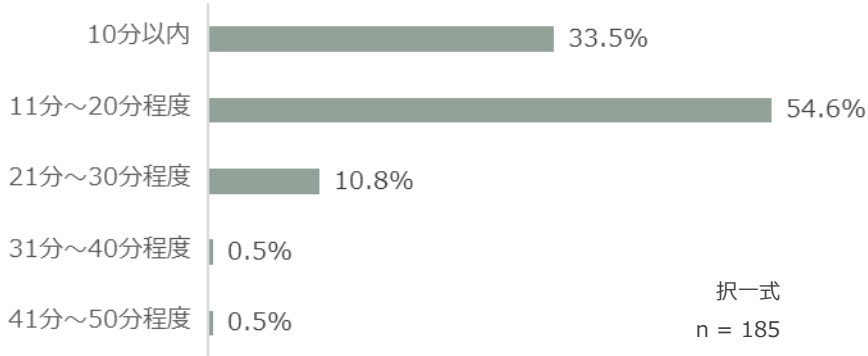
(全体)



(学区外申請をしていると回答した者以外の者)



(学区外申請をしている者と回答した者)



通学方法

学区外申請をしていると回答した185名のうち

3名が「民営バス」または「はなバス」を利用していると回答

概要

保護者への質問

☞ 家から小学校までの通学時間はどれくらいですか

5.6%

☞ 通学時間が21分以上と回答した小1 & 小6 保護者の割合 (全体)

5.0%

☞ 通学時間が21分以上と回答した小1 & 小6 保護者の割合 (学区外申請をしていない者)

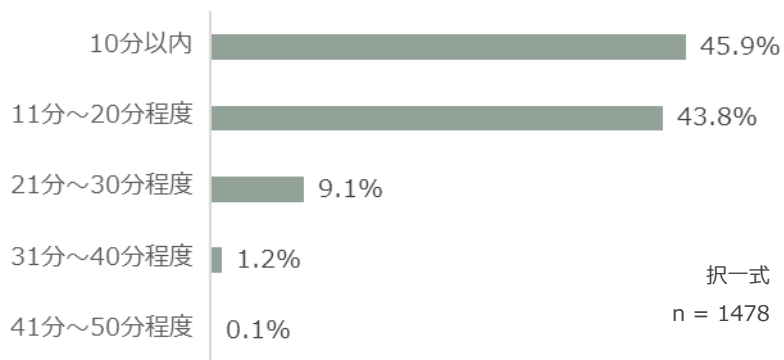


11.8%

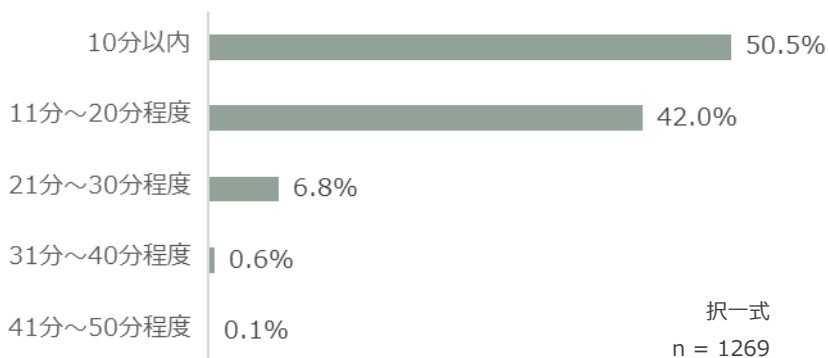
☞ 通学時間が21分以上と回答した小1 & 小6 保護者の割合 (学区外申請をしている者)

【通学時間】

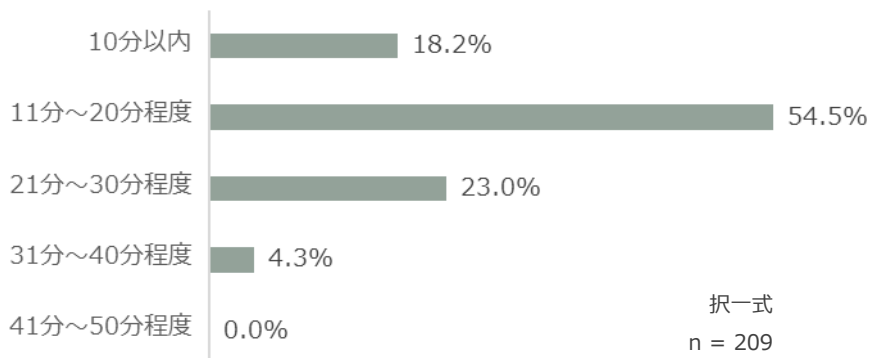
(全体)



(学区外申請をしていると回答した者以外の者)



(学区外申請をしていると回答した者)



通学方法

学区外申請をしている209名のうち

6名が「民営バス」または「はなバス」を利用 1名が「電車」を利用していると回答

概要

保護者への質問

☞ 家から中学校までの通学時間はどれくらいですか

10.4%

☞ 通学時間が21分以上と回答した中1 & 中3保護者の割合 (全体)

7.5%

☞ 通学時間が21分以上と回答した中1 & 中3保護者の割合 (学区外申請をしていない者)



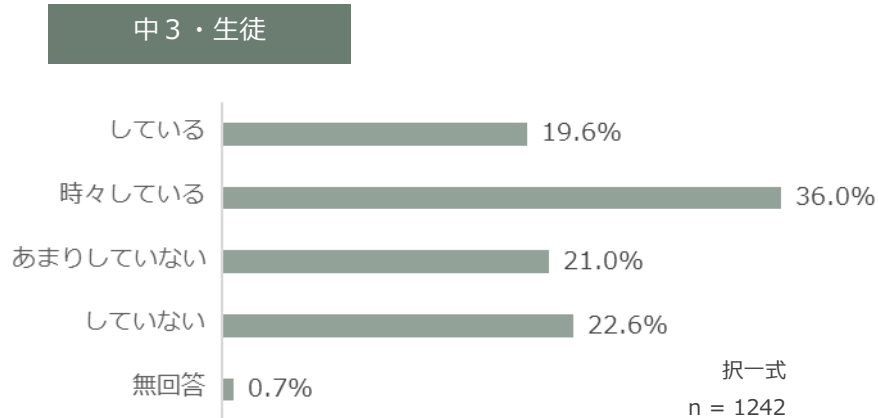
27.3%

☞ 通学時間が21分以上と回答した中1 & 中3保護者の割合 (学区外申請をしている者)

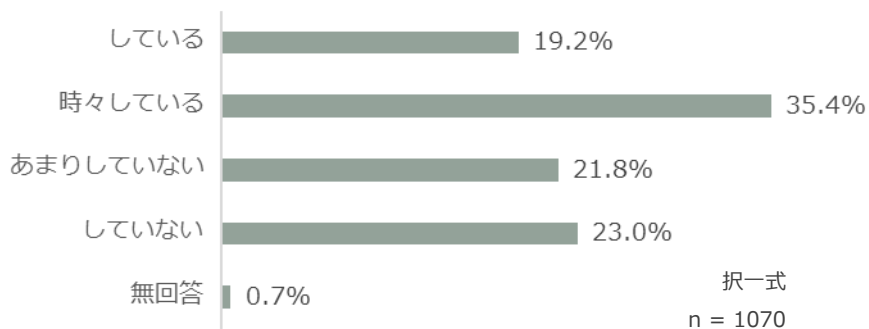
4 調査結果（地域との関係性）

（1）地域行事への参加状況

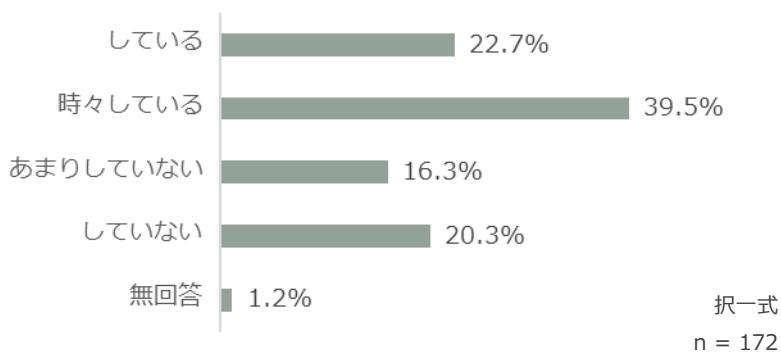
質問：家の近所のイベントやお祭りに参加していますか
（コロナ禍以前の事を回答してください）



（学区変更をしていない者）



（学区変更をしている者）



概要

生徒への質問

☑ 家の近所のイベントやお祭りに参加していますか（コロナ禍以前）

55.6% (19.6 + 36.0)

☑ 地域行事に参加「している」「時々している」と回答した中3生徒の割合

54.6% (19.2 + 35.4)

☑ 地域行事に参加「している」「時々している」と回答した中3生徒の割合
(学区外申請をしていない者)

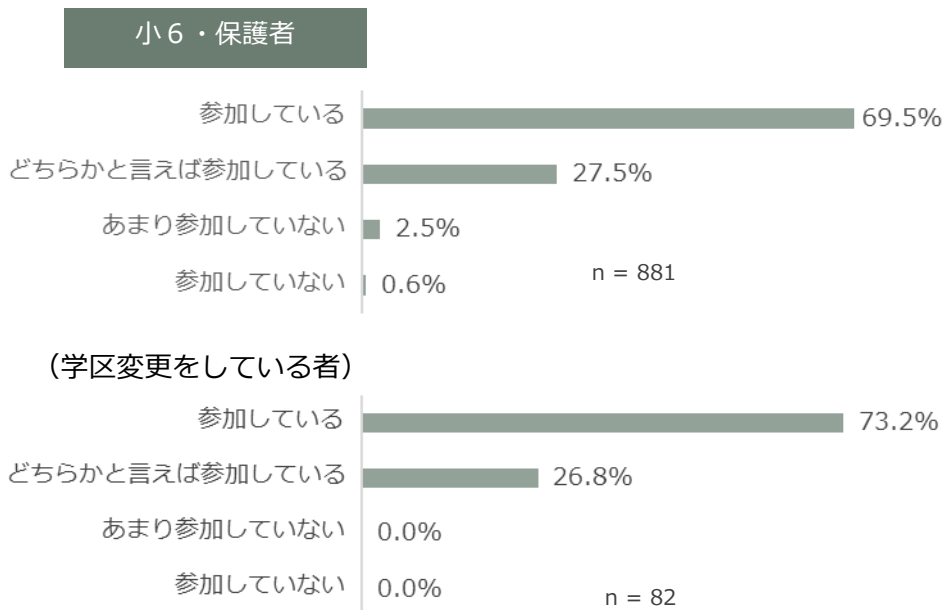


62.2% (22.7 + 39.5)

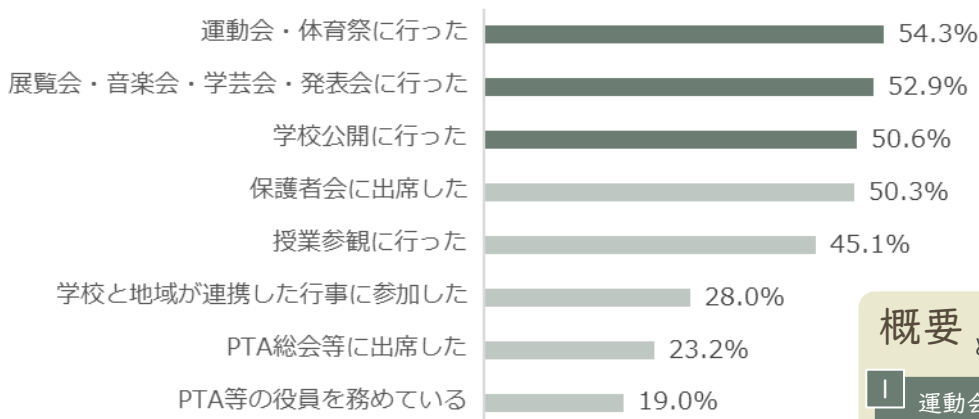
☑ 地域行事に参加「している」「時々している」と回答した中3生徒の割合
(学区外申請をしている者)

(2) 小学校行事への参加状況

質問：学校行事への参加状況はいかがですか



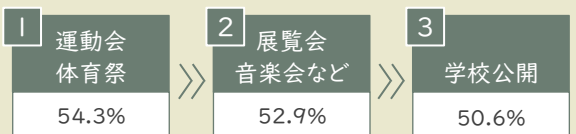
質問：どのような行事に参加していますか



いくつでも選択可
n = 881
合計回答数 2848

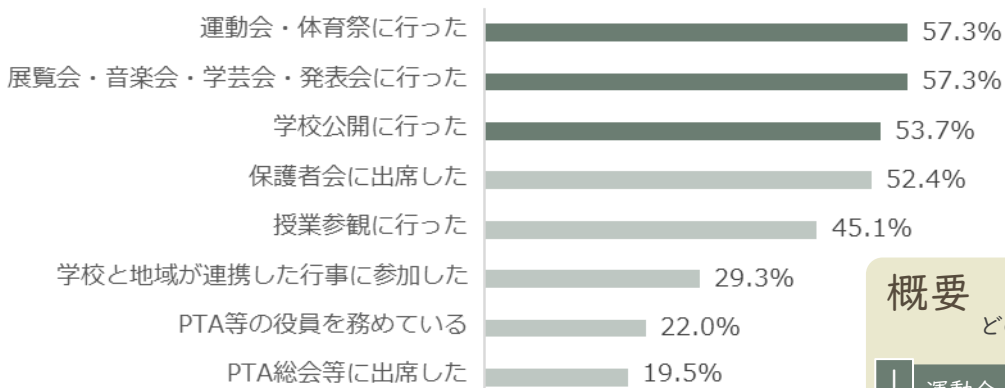
概要

どのような行事に参加していますか



母集団：小6保護者

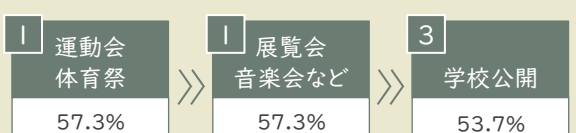
(学区変更をしている者)



いくつでも選択可
n = 82
合計回答数 276

概要

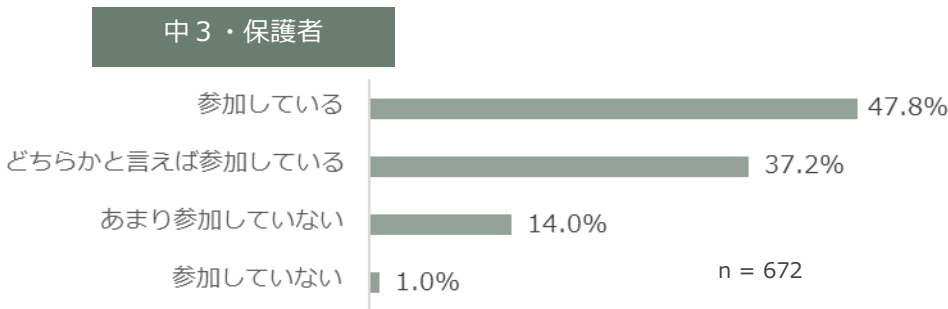
どのような行事に参加していますか



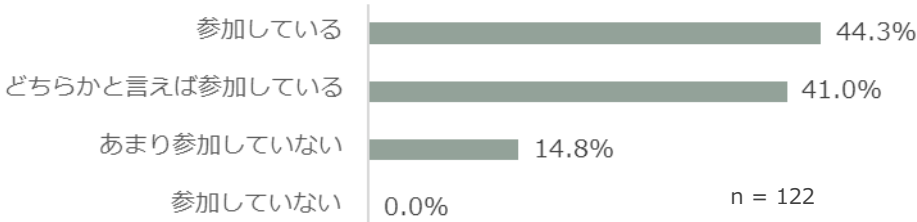
母集団：学区変更をしていると回答した小6保護者

(3) 中学校行事に参加していますか

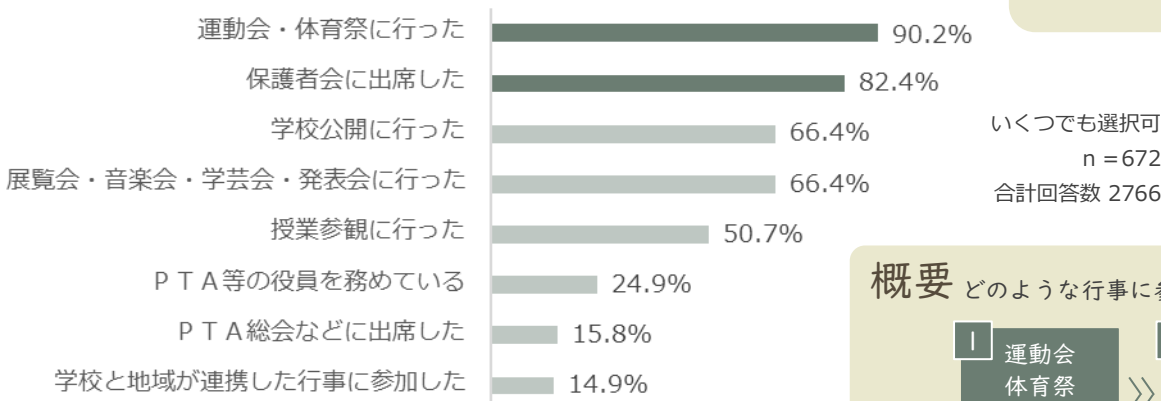
質問：学校行事への参加状況はいかがですか



(学区変更をしている者)



質問：どのような行事に参加していますか



概要

保護者への質問

☞ 学校行事への参加状況は
いかがですか

85.0% (47.8 + 37.2)

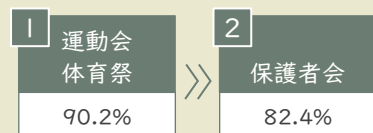
☞ 学校行事に参加「している」「どちらかと言えばしている」と回答した中3保護者の割合(全体)

85.3% (44.3 + 41.0)

☞ 学校行事に参加「している」「どちらかと言えばしている」と回答した中3保護者の割合(学区変更をしている者)

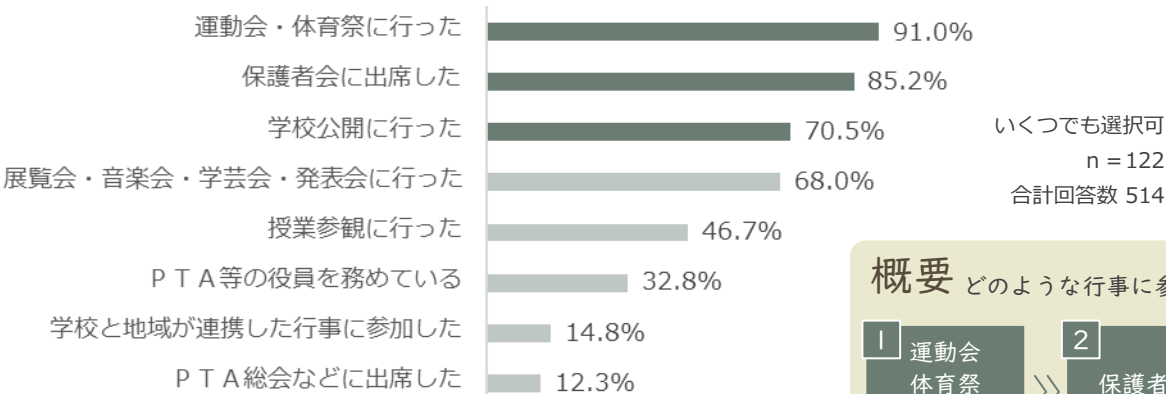
概要

どのような行事に参加していますか



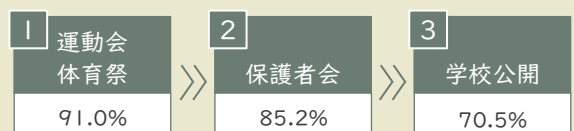
母集団：中3保護者

(学区変更をしている者)



概要

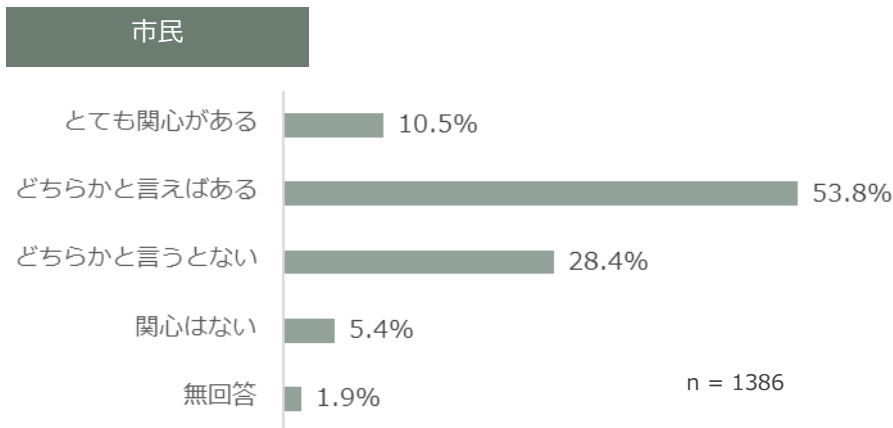
どのような行事に参加していますか



母集団：学区変更をしていると回答した中3保護者

(4) 地域への関心について

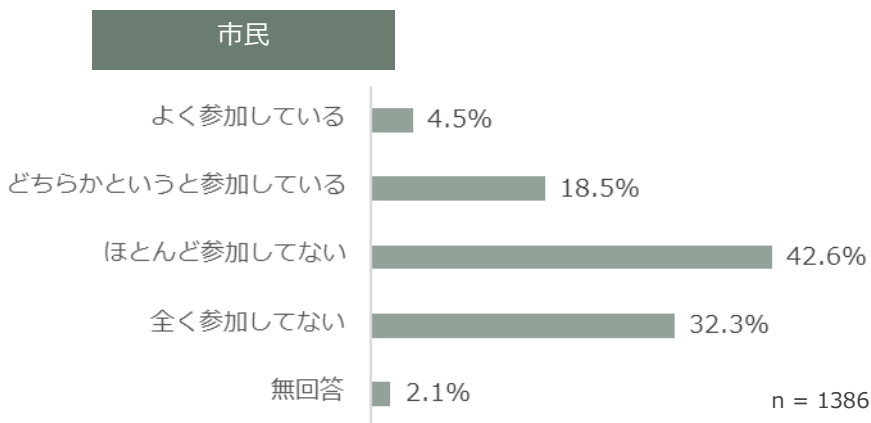
質問：あなたは地域に関心があるほうだと思いますか



(5) 地域行事への参加状況

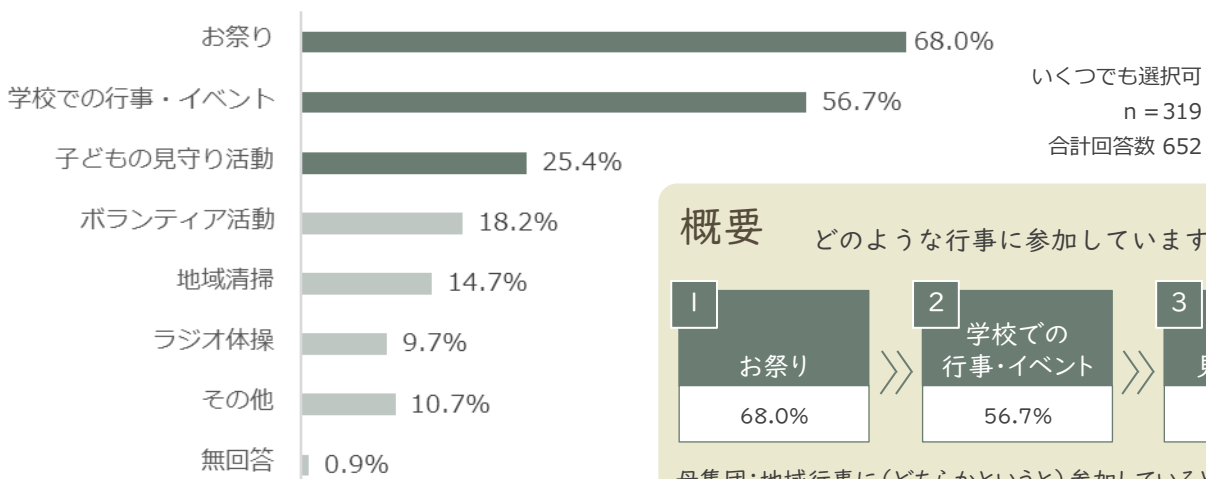
質問：地域行事には参加しているほうだと思いますか

(コロナ禍以前のことについて)



質問：どのような行事に参加していますか

(上記の質問で、よく参加・どちらかというに参加していると回答した者に質問)



概要

市民への質問

☞ あなたは地域に関心があるほうだと思いますか

64.3% (10.5 + 53.8)

☞ 地域に関心が「とてもある」「どちらかと言えばある」と回答した市民の割合

市民への質問

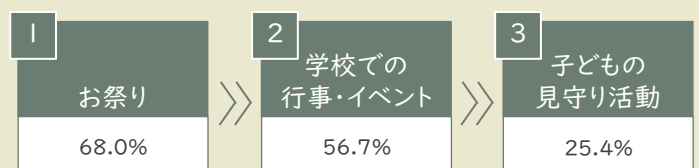
☞ 地域行事には参加しているほうだと思いますか

23.0% (4.5 + 18.5)

☞ 地域行事に「よく参加」「どちらかというに参加」と回答した市民の割合

概要

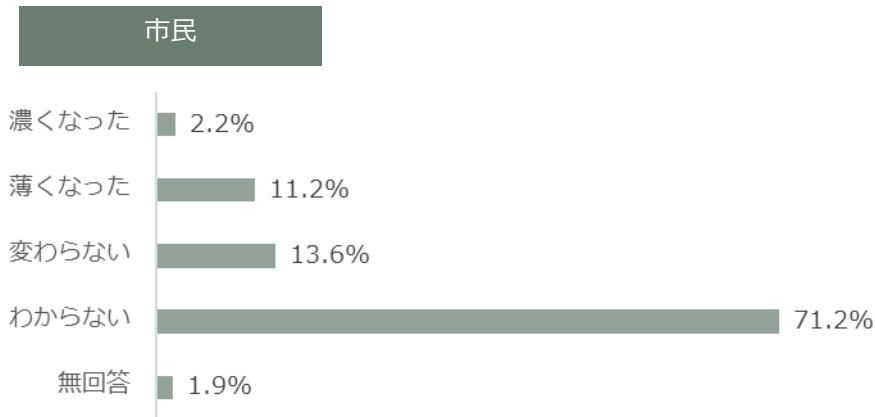
どのような行事に参加していますか



母集団：地域行事に(どちらかという)に参加していると回答した市民

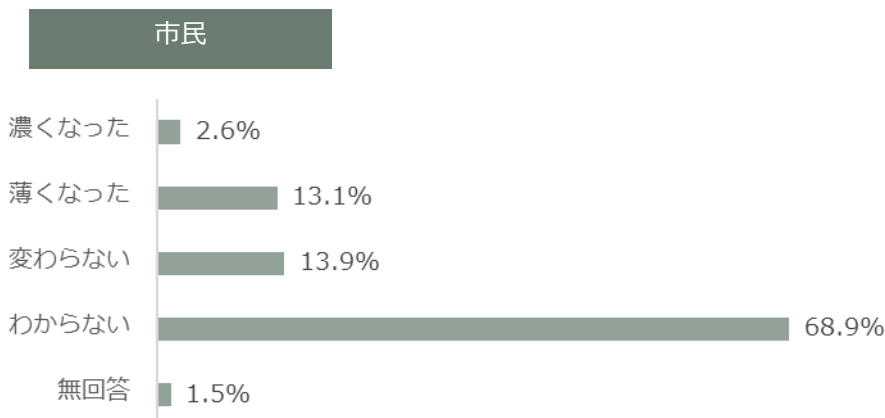
(6) 学校と地域の関係性について

質問：学校と地域の関係性は、
学校選択制度が始まる 15 年前と比較して、
どのように変化してきたと思いますか



(7) 子どものいる家庭と地域の関係性について

質問：子どものいる家庭と地域の関係性は、
学校選択制度が始まる 15 年前と比較して、
どのように変化してきたと思いますか



概要

市民への質問

☞ 学校と地域の関係性は、
学校選択制度が始まる 15 年前
と比較して、どのように変化
してきたと思いますか

2.2%

☞ 学校と地域の関係性が
「濃くなった」と回答した
市民の割合

11.2%

☞ 学校と地域の関係性が
「薄くなった」と回答した
市民の割合

市民への質問

☞ 子どものいる家庭と地域の
関係性は、学校選択制度が
始まる 15 年前と比較して、
どのように変化してきたと
思いますか

2.6%

☞ 子どものいる家庭と地域の
関係性が「濃くなった」と
回答した市民の割合

13.1%

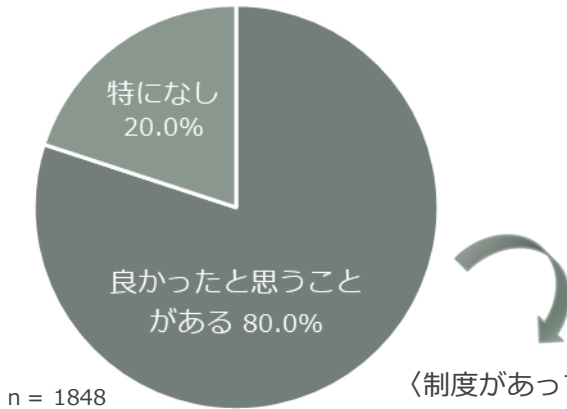
☞ 子どものいる家庭と地域の
関係性が「薄くなった」と
回答した市民の割合

5 調査結果（学校選択制度自体について）

（1）学校選択制度のメリット

質問：学校選択制度があって良かったと思うものはありますか

小1 & 小6・保護者



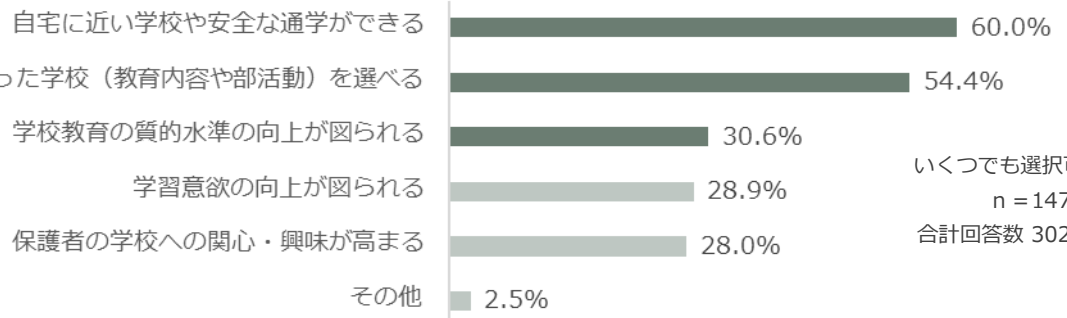
〈制度があってよかったと思うもの〉

概要

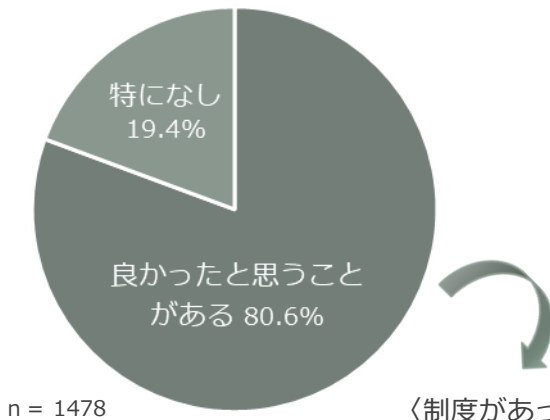
学校選択制度があって良かったと思うものはありますか



母集団：「特になし」以外を選択した小1 & 小6保護者



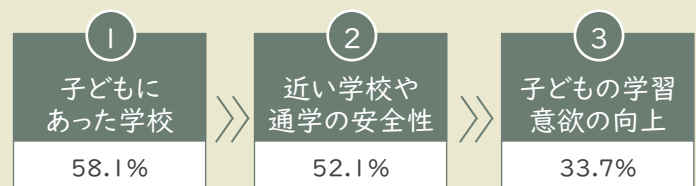
中1 & 中3・保護者



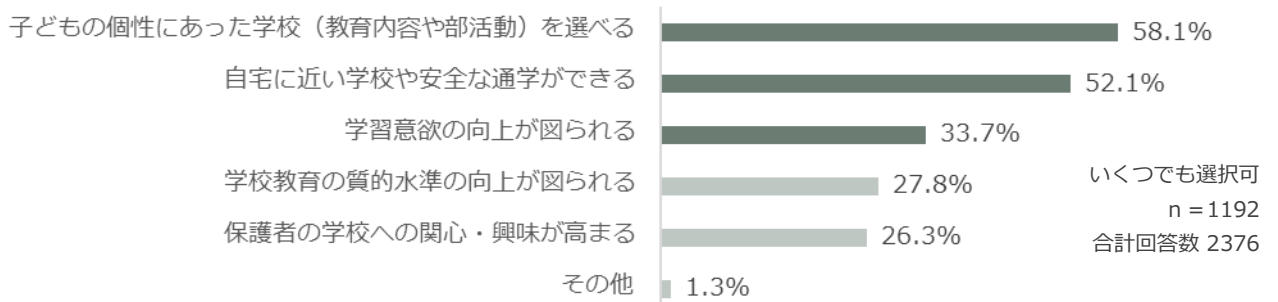
〈制度があってよかったと思うもの〉

概要

学校選択制度があって良かったと思うものはありますか



母集団：「特になし」以外を選択した中1 & 中3保護者

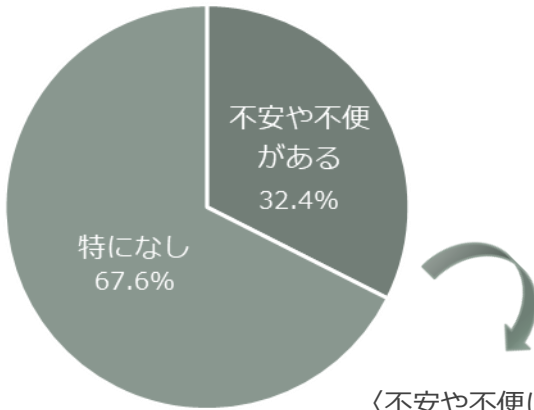


(2) 学区外からの通学における不安や不便に感じること

質問：学区外から通学することで、不安や不便を感じていることはありますか

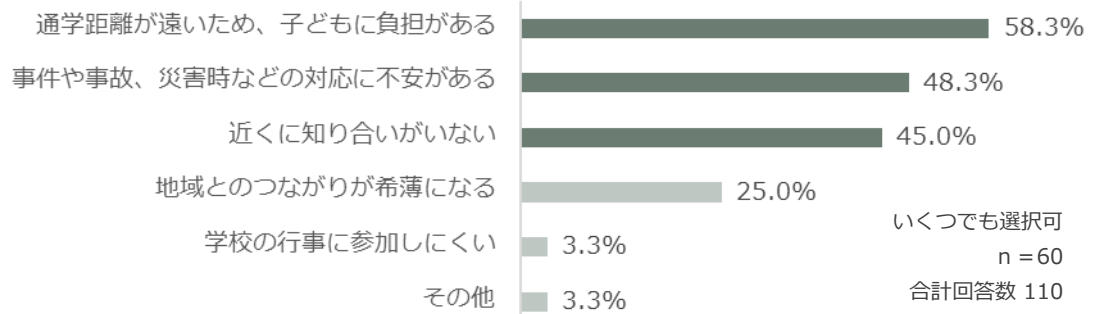
(学区外申請をしたと回答した者に質問)

小1 & 小6・保護者



n = 185

〈不安や不便に感じていること〉



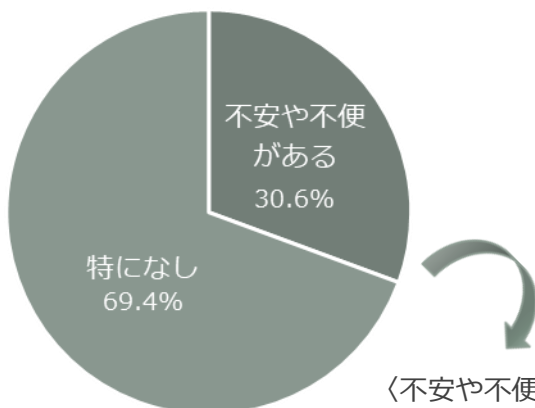
概要

学区外から通学することで、不安や不便を感じていることはありますか



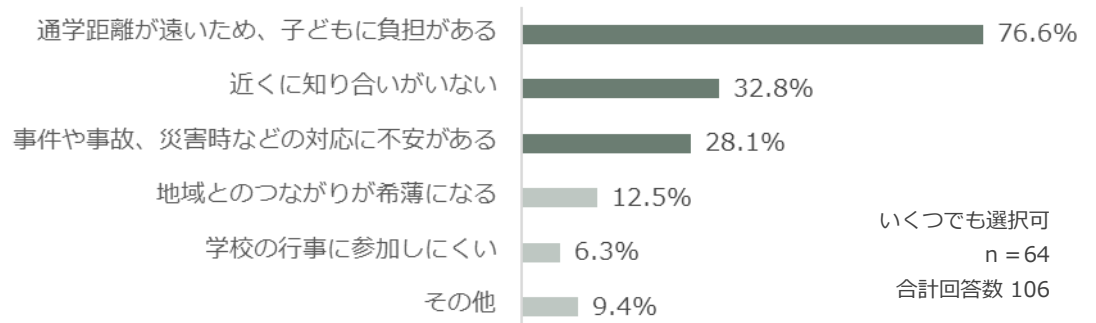
母集団：学区外申請をした者のうち、「特になし」以外を選択した小1・小6保護者

中1 & 中3・保護者



n = 209

〈不安や不便に感じていること〉



概要

学区外から通学することで、不安や不便を感じていることはありますか

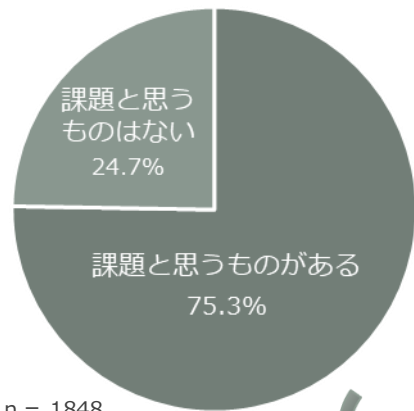


母集団：学区外申請をした者のうち、「特になし」以外を選択した中1・中3保護者

(3) 学校選択制度のデメリット

質問：あなたが学校選択制度の課題だと思うものは何ですか

小1 & 小6・保護者



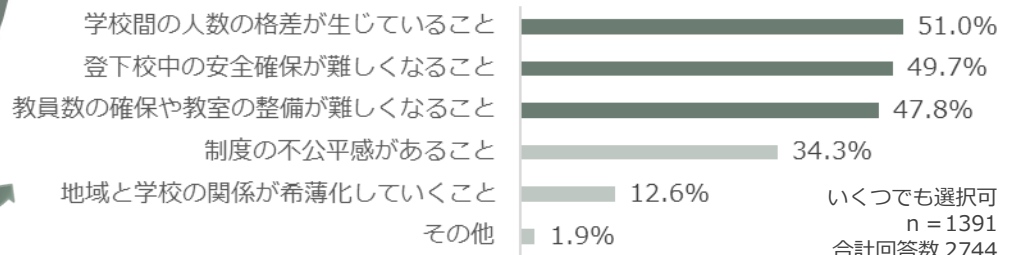
概要

あなたが学校選択制度の課題だと思うものは何ですか

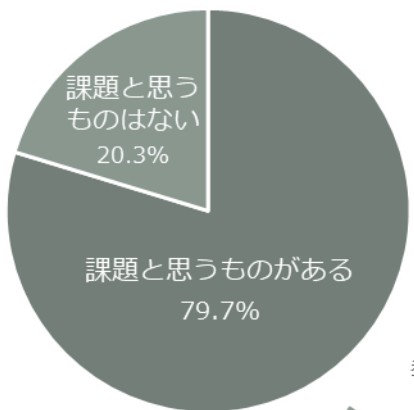


母集団：「課題と思うものはない」以外を選択した小1・小6保護者

〈課題だと思うこと〉



中1 & 中3・保護者



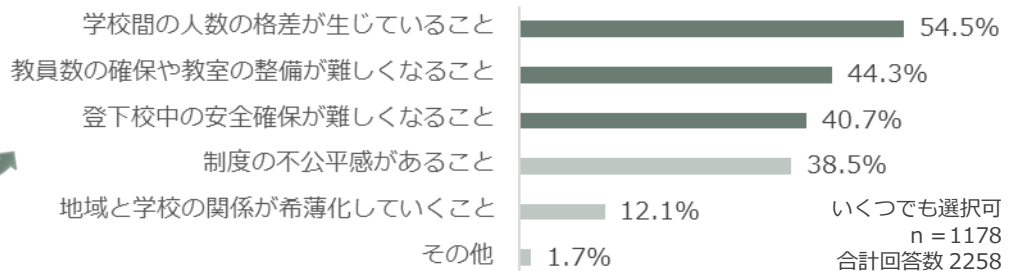
概要

あなたが学校選択制度の課題だと思うものは何ですか

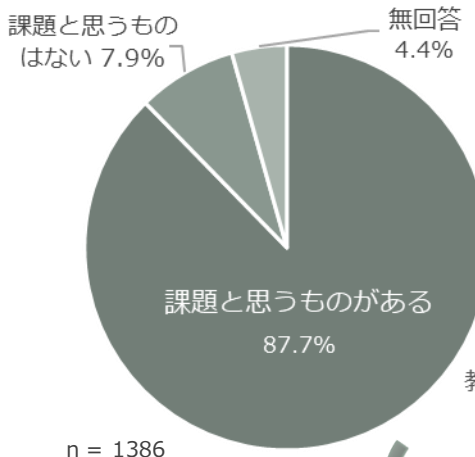


母集団：「課題と思うものはない」以外を選択した中1・中3保護者

〈課題だと思うこと〉



市民



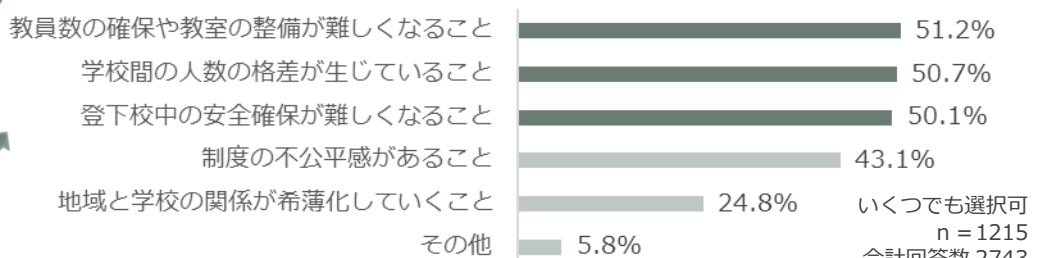
概要

あなたが学校選択制度の課題だと思うものは何ですか



母集団：「課題と思うものはない」以外を選択した市民

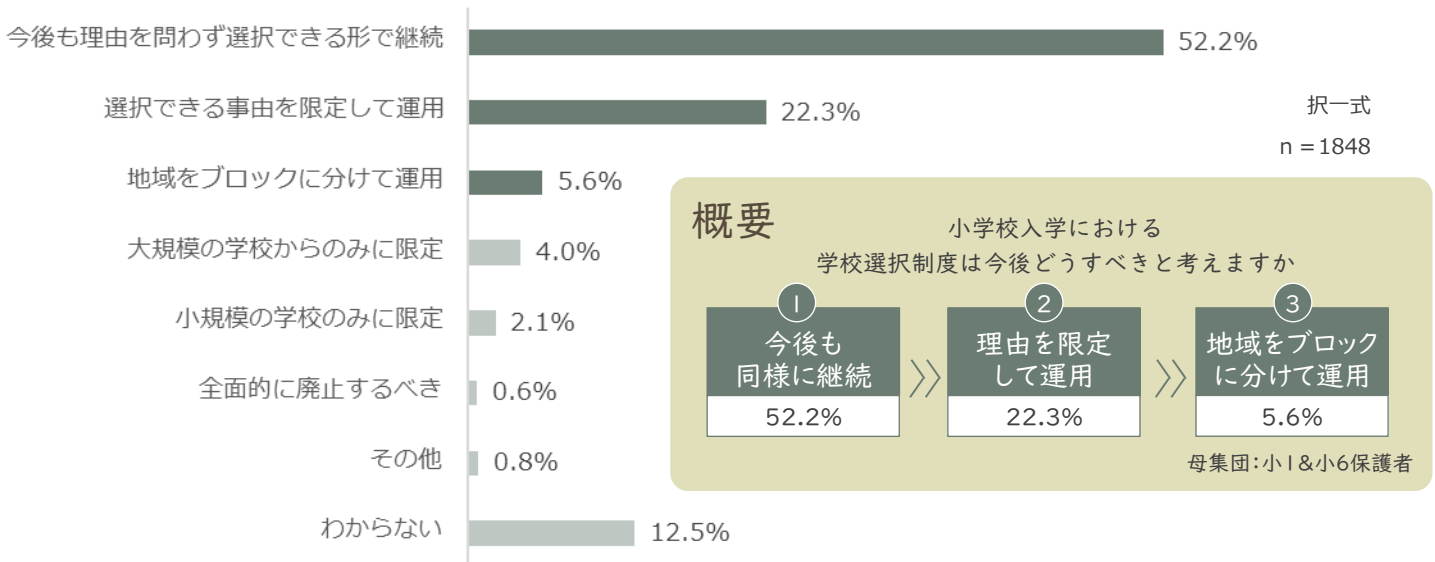
〈課題だと思うこと〉



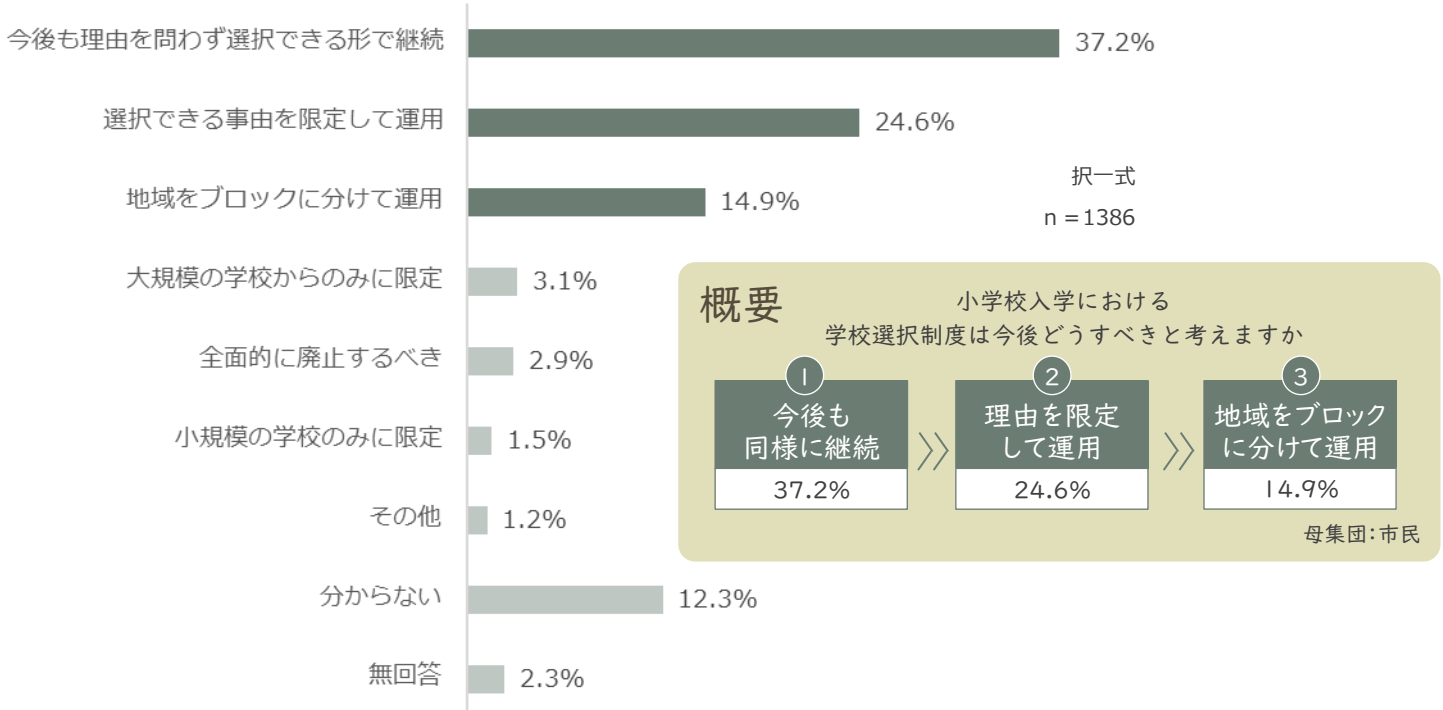
(4) 学校選択制度の今後の方向性について (小学校入学)

質問：小学校の入学における学校選択制度は今後どうすべきと考えますか

小1 & 小6・保護者



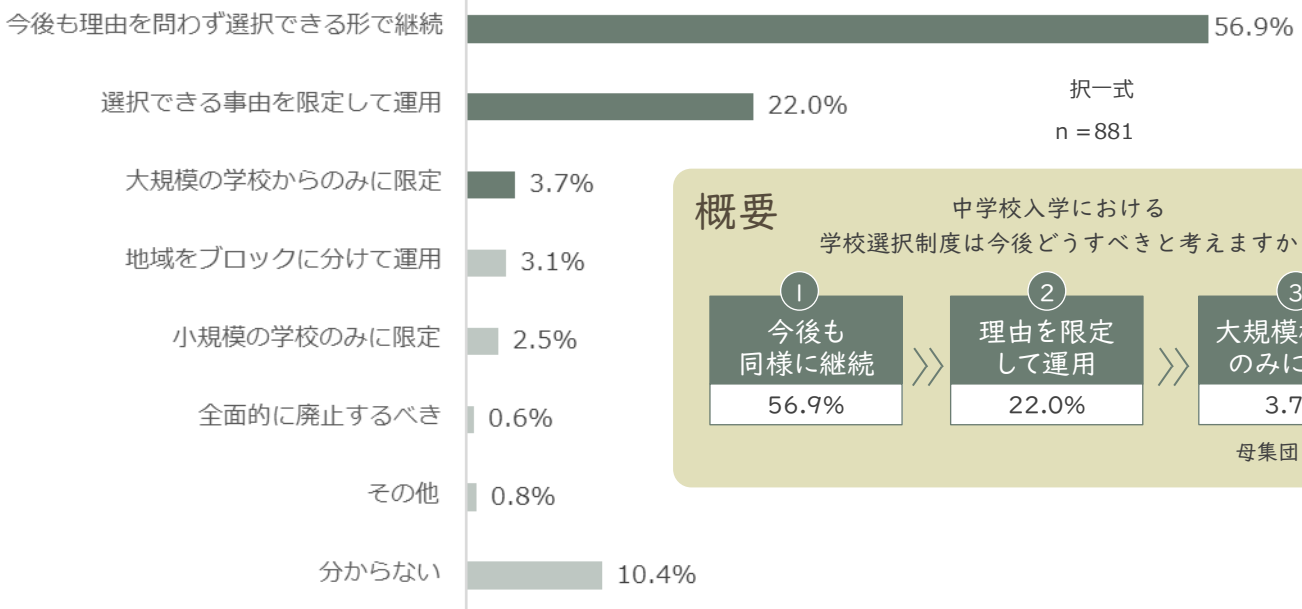
市民



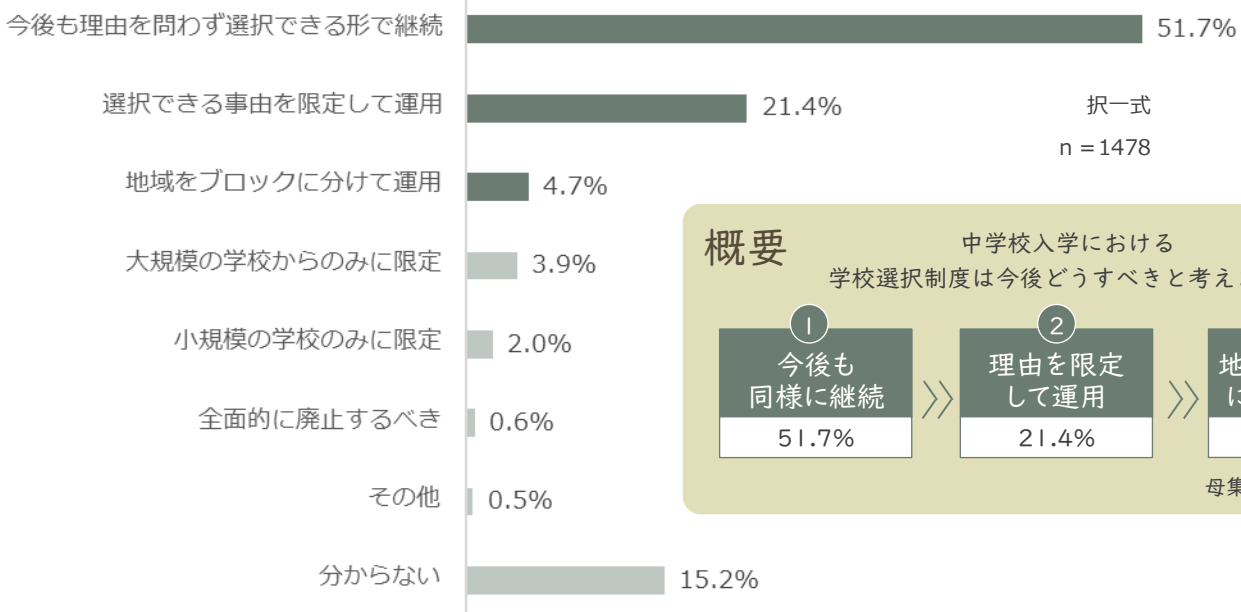
(5) 学校選択制度の今後の方向性について (中学校入学)

質問：中学校の入学における学校選択制度は今後どうすべきと考えますか

小6・保護者

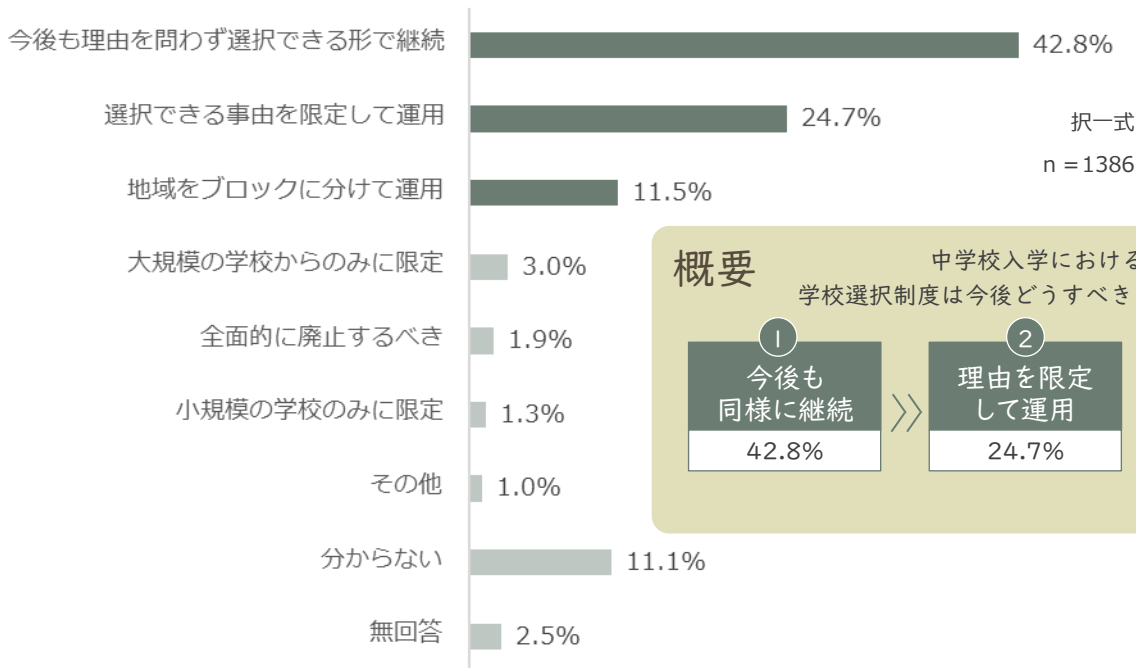


中1 & 中3・保護者



質問：中学校の入学における学校選択制度は今後どうすべきと考えますか

市民



概要 中学校入学における学校選択制度は今後どうすべきと考えますか

① 今後も同様に継続 42.8%	② 理由を限定して運用 24.7%	③ 地域をブロックに分けて運用 11.5%
------------------------	-------------------------	-----------------------------

母集団：市民

6 調査結果（自由記載欄）

保護者及び市民を対象としたアンケートでは自由記載欄を設けました。

以下では、その一部を掲載しています。

学校選択制度自体に賛成の意見

- 中学校は、選択して行かせたいと思っているので、学校選択制度がある事はとても嬉しい。（小1保護者）
- 理由を問わず学校を選べる今の制度は、子供が主体的に学校生活を送る動機になり大変よいと思う。（小6保護者）
- 選択できる特別な理由を限定して洗い出すことは、各子ども・家庭の事情もあり難しいので、このまま自由選択制の制度を継続するべきと考える。（中3保護者）
- デメリットを解消する手段を別で講じつつ、今後も続けていただきたい。（小6保護者）
- 受入れ出来ない学校が増えているから、制度を廃止にするというのは理屈に合っていないと思う。（小6保護者）
- 子どもの意思による中学校の選択は、受け入れるように継続して欲しい。（中1保護者）。
- もっと受入枠を増やして欲しい。（中3保護者）
- 特別な理由のみ選択できるようにすると、理由を推察されて、いじめに発展する懸念がある。（市民）
- 子どもの意思を尊重できる選択の幅は残しておいて欲しい。（市民）

学校選択制度自体に反対の意見

- 未就学児は判断できないため、小学校入学の制度利用は保護者の都合によるものだと思うので、理由を限定して運用するべきと考える。（小1保護者）
- 小学校の選択では、学校の特色や学習向上など考えていないと思う。（小1保護者）
- 校舎がきれいだからという理由だけで希望されている方が多いように感じるため、理由を限定して運用するべきと考える。（小6保護者）
- 校舎の増築や活動スペースのやりくりにも限界があるため、一部の学校に人気集中するのであれば、選択事由などに制限を設け、学校運営負担の少ない形で運用すべき。（小6保護者）
- 最初から学校選択制度がなければ、子ども自身も通学区域の学校を受け入れやすいと思う。（中3保護者）
- 受入枠が制限されている時点で制度として破綻していると思う。（中3保護者）
- 特定の理由がある場合に変更できる指定校変更制度があるのなら、自由選択式の学校選択制度はいらないと思う。（市民）

友人関係での選択についての意見

- 人見知りのある子どものため不安だったが、学校選択制度を利用して、少し遠くても幼稚園のお友達と同じ学校に通えたことで、学校生活を楽しく過ごせた。（小1保護者）
- 一つの小学校から複数の中学校に分かれて進学する通学区域の場合、友人関係が分断されてしまうため、同じ中学校に進学できる学校選択制度は必要不可欠だと思う。（小6保護者）
- 出身小学校に偏りがあり、中学校における人間関係の広がりや刺激も少ないので、出身小学校の人数格差は早急に整えて欲しい。（小6保護者）

通学距離・通学路についての意見

- 通学距離が長くなるような選択は認めないほうがよいと考える。（市民）
- 制度を利用した場合は、本人の都合によるものなので、通学する際の安全確保は保護者が担うべきだと思う。（小1保護者）
- 住所が複数校の通学区域の境界で、距離的にどこの学校も同じだったので、防犯の観点から少しでも人の目が多い経路で通える学校を選択した。（小6保護者）
- 通学区域が隣接した学校の方が通いやすいというケースもあると思うので、通学距離や道路事情なども選択できる事由の対象に加えるべきと考える。（小1保護者）
- 教科書に加え、タブレットの荷物も増えているため、子どもの負担を考えると、距離が近い学校に通学できる制度は必要である。（中1保護者）
- 熱中症のリスクを考えると、距離が近い学校に通学できる制度は必要である。（中1保護者）
- 色々な学校を選択肢に加えられるように自転車通学を認めて欲しい。（中1保護者）

学校間の教育内容（部活動を含む）についての意見

- そもそも公立校なのに、教員や施設にレベルの差があるのがおかしいと思う。（中1保護者）
- 教育委員会は人的配置を増やしたり、設備に予算をかけたりして、選択しなくても良いように、どの学校も一定のレベルを確保して欲しい。（中1保護者）
- 教育的な質的向上はこの制度がなくても推進できると思う。（中3保護者）
- 学校の質を上げるためにも制度は必要だと思う。（小6保護者）
- 小規模校のため、希望する部活動がなかった。（中1保護者）
- 部活動の種類のない学校は、さらに小規模校化を招くことになると思う。（中3保護者）
- 部活動については、必ずしも入学後にその部活が存続するわけではないことも合わせて周知する必要があると思う。（中3保護者）
- 部活動を理由とする選択は、学校を越えた部活動の整備により減少することができると思う。（市民）

各学校の教育内容の広報についての意見

- 学校の特色など説明がないからわからなかった。（中1保護者）
- 親子でどの学校にするか比較検討できるように、入学前に学校の様子や特色が分かる取組みをもっと進めて欲しい。（小6保護者）
- 小学校と中学校の交流や、見学会、説明会などを充実させることで、地域の学校にそのまま進学するのにも安心感が増すと思う。（中3保護者）
- どういう理由で選択されないのか、教育委員会がしっかり把握して良い対策を取るべき。（中3保護者）

制度の広報についての意見

- 制度自体を初めて知った。（中1保護者）
- 制度を利用することによるデメリットの事例があるなら、前もって説明して欲しかった。（中1保護者）
- 制度の利用にメリットもあればデメリットもある事を保護者や子供がよく理解をして決める事が大切だと思う。（中1保護者）
- 通学区域外からの通学者がほとんどいない中学校だったため、疎外感がある。申請時に何人くらい申請しているか教えて欲しかった。（中1保護者）
- 学校選択制度に関するデータをもっと公表して欲しい。（市民）

地域の希薄化についての意見

- 同じ地域の子供達が一つの学校に通うのが安心だし、見守りやすいと思う。（小1保護者）
- 地域と顔見知りになれるため、防犯や地域での見守り活動を考えると、通学区域の学校に就学する方がよいと思う。（小6保護者）
- 通学区域外だと、子供会や地区班の取組みに参加しにくい。（小1保護者）
- 地区班活動の運営が困難、通学路の見守りパトロールが大変なので、広範囲からの受け入れは望ましくないと考える。（小1保護者）
- 小学校は通学区域外から通学する場合、地区班等の活動で保護者（通学させている保護者と班活動に関わる他の保護者）に負担がかかっていると思います。（中1保護者）
- 地域ごとに同じ学校に行き、地域班での繋がりを深めることで、災害時の点呼を確実かつスムーズに行うべきである。（中3保護者）

地域の希薄化についての意見

- 学校を地域で支えるという、コミュニティ・スクール¹の概念と少々反しているようにも感じる。(小6保護者)
- 共働き世帯の増加などの背景もあり、学校選択制度の有無に関わらず、地域・保護者と学校の関係性は希薄化していると思う。(市民)

人間関係(いじめ等)で選択することについての意見

- 人間関係で悩んでいる子どもには、とても良い制度だと思う。(小6保護者)
- 苦手な友達がいたため、学校選択制度を利用した。(小6保護者)
- 学校選択制度がなくなると不登校が増えると思う。(中3保護者)
- 人間関係やいじめで悩んでいる場合、速やかに学校を変更できる仕組みは残して欲しい。(市民)

学校間の人数の格差についての意見

- 一人ひとりへの目配りができるという小規模校ならではのメリットもあるため、どの学校も同じ人数でなければならないとは思わない。(小1保護者)
- 人気校があるとマンモス校になってしまい、教員の目が十分に行き届かない場合があり不安である。(中1保護者)
- そもそも公立校で人数差がある方がおかしいと思います。(小6保護者)
- 小規模の学校は受入れを続けるべきと考える。(中3保護者)
- 統廃合の対象と噂のあった泉小学校を敬遠する入学者が多く、結果的に単学級になり統合となってしまったため、とても残念であった。(市民)

¹ コミュニティ・スクール・・・学校と保護者や地域の方々がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める学校運営協議会制度のこと

通学区域に関する意見

- 学校選択制度が必要か否かは、通学区域のバランスや通学距離の均一化が取れているかどうかであると思う。西東京市は合併市であることから、いびつな通学区域が依然として多いため、学校選択制度がまだまだ必要だと考える。（小6保護者）
- 一つの小学校から複数の中学校に進学経路があることで、友人関係が分断され、中学校入学時に疎外感を感じていた。（中1保護者）
- 西東京市は、一つの小学校から複数の中学校に分断するため、友人関係を理由として選択を希望する人が大勢いると思う。（中3保護者）
- 学校選択制度を廃止することで、精緻な児童生徒数の将来推計が可能となるため、各学校の施設規模に応じた人数になるように通学区域を見直して欲しい。（小6保護者）
- 新規開通の都市道路が増えてきているので、そもそも指定校の通学路が安全かどうかを含めて、通学区域を見直してもよいと思う。（小1保護者）
- 通学区域の変更が生じる年度の前後は、学校を選択できるように配慮して欲しい。（中1保護者）

特別支援教室（S教室²）に関する意見

- 仕事を休んで、S教室の設置校³まで週1回送迎をしなければならないため、あらかじめ設置校に入学できる仕組みを整えて欲しい。（小1保護者）
- 設置校まで遠い場合、移動時間や公共交通機関の利用など子どもにとって負担が重すぎる。（小6保護者）
- 「S教室がある小中学校に入学したい」という子どもに対しては、優先して学校を選択させて欲しい。（小6保護者）

² S教室・・・小集団指導等により、コミュニケーションや対人関係などの社会性を高めるため、週1回半日程度の授業を設置校で行います。在籍校と設置校が異なる場合は、設置校まで移動する必要があります。小学校は保護者等の付き添いのもと移動します。

³ 設置校・・・小学校4校【保谷第一小・谷戸小・東伏見小・けやき小（R4新規設置予定）】
中学校2校【田無第二中・明保中】

その他の意見

- 学校選択を利用しても、きちんと PTA 活動には参加すること確認してから許可して欲しい。(小6 保護者)
- 兄弟が卒業した学校に、下の子どもが優先的に入れるように配慮して欲しい。(小1 保護者)
- 抽選の結果、双子が別々の学校に進学するというケースは、保護者負担から見ても改善するべきと考える。(市民)
- 防犯上、学童が学校敷地内にあるか否かで選ぶ保護者もいると思う。(小1 保護者)
- P T A の活動が比較的少ないと噂の学校を選んだ。(小1 保護者)
- 学校選択制度を知らなかったので、教育委員会はもっと積極的に周知するべき。(小1 保護者)
- 特別支援学級に制度がないことは平等性がない。(中3 保護者)
- 様々な理由で学校を変更したい家庭があると思うので、なによりも相談しやすい仕組みが必要だと思う。(中3 保護者)
- 学校選択制度の利用により、放課後、近所に遊ぶ友達がいない場合の対策を考えて欲しい。(小1 保護者)
- 遠い学校にも通学できるように自転車通学を認めて欲しい。(小6 保護者)
- 制度内容を変更する場合は、早めに周知して欲しい。(中3 保護者)
- 引っ越してきた人も選べるように年度途中でも変更できるようにして欲しい。(中1 保護者)
- 入学者数の見込みが立たないことによる弊害は、実施時期を早めればよいと思う。(市民)
- 指定校に行きたくないという理由の子どもは優先して変更できるようにするべきと考える。(市民)

7 調査結果 (特別支援学級に関する事項)

現在、集計中

～第4回検討懇談会でお示しします～